

諮問「水道料金及び下水道使用料の改定の必要性とそのあり方」 補足説明資料（水道事業）



豊中市上下水道局キャラクター
アクッピー

2023.8.22
豊中市上下水道局

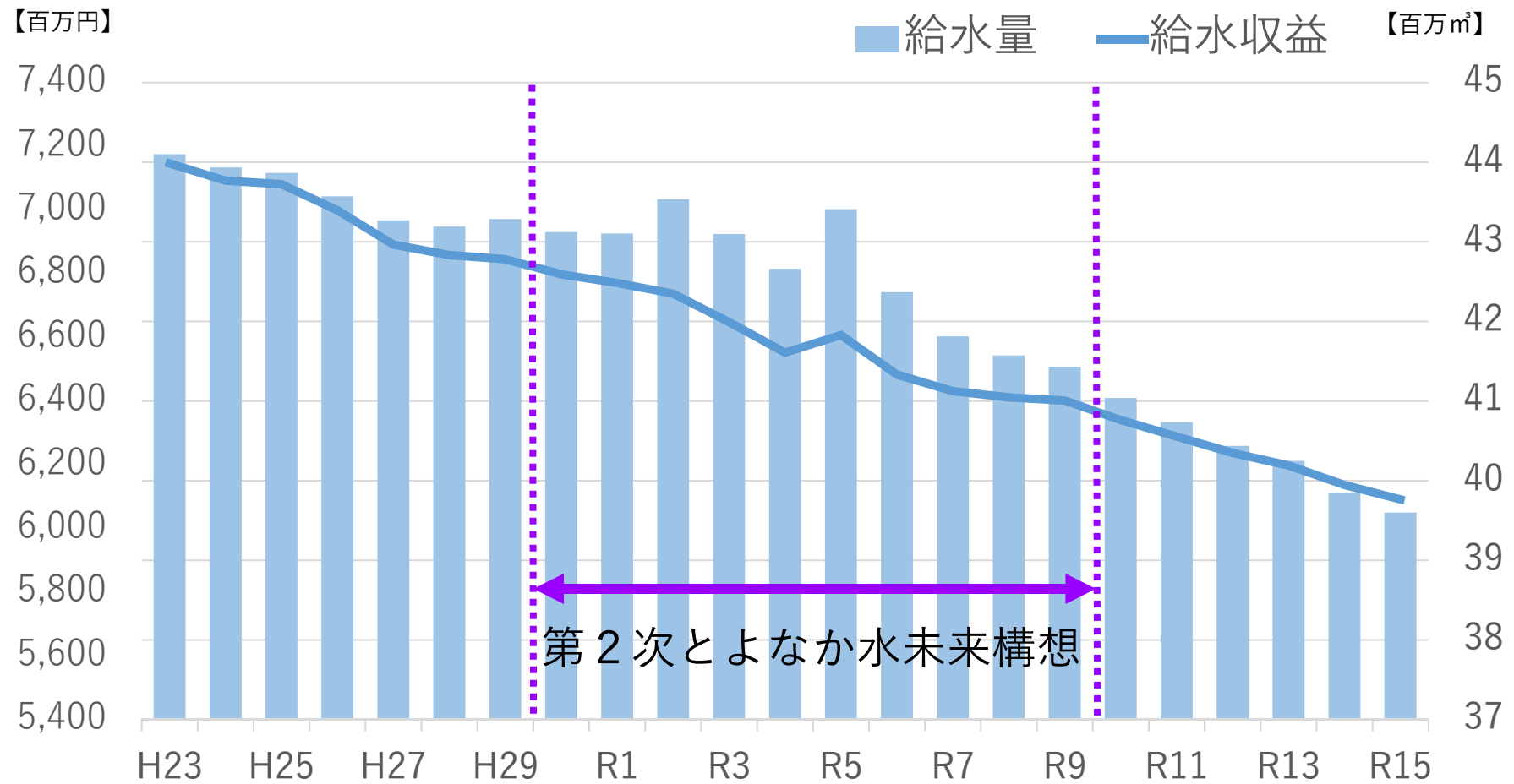


水道事業

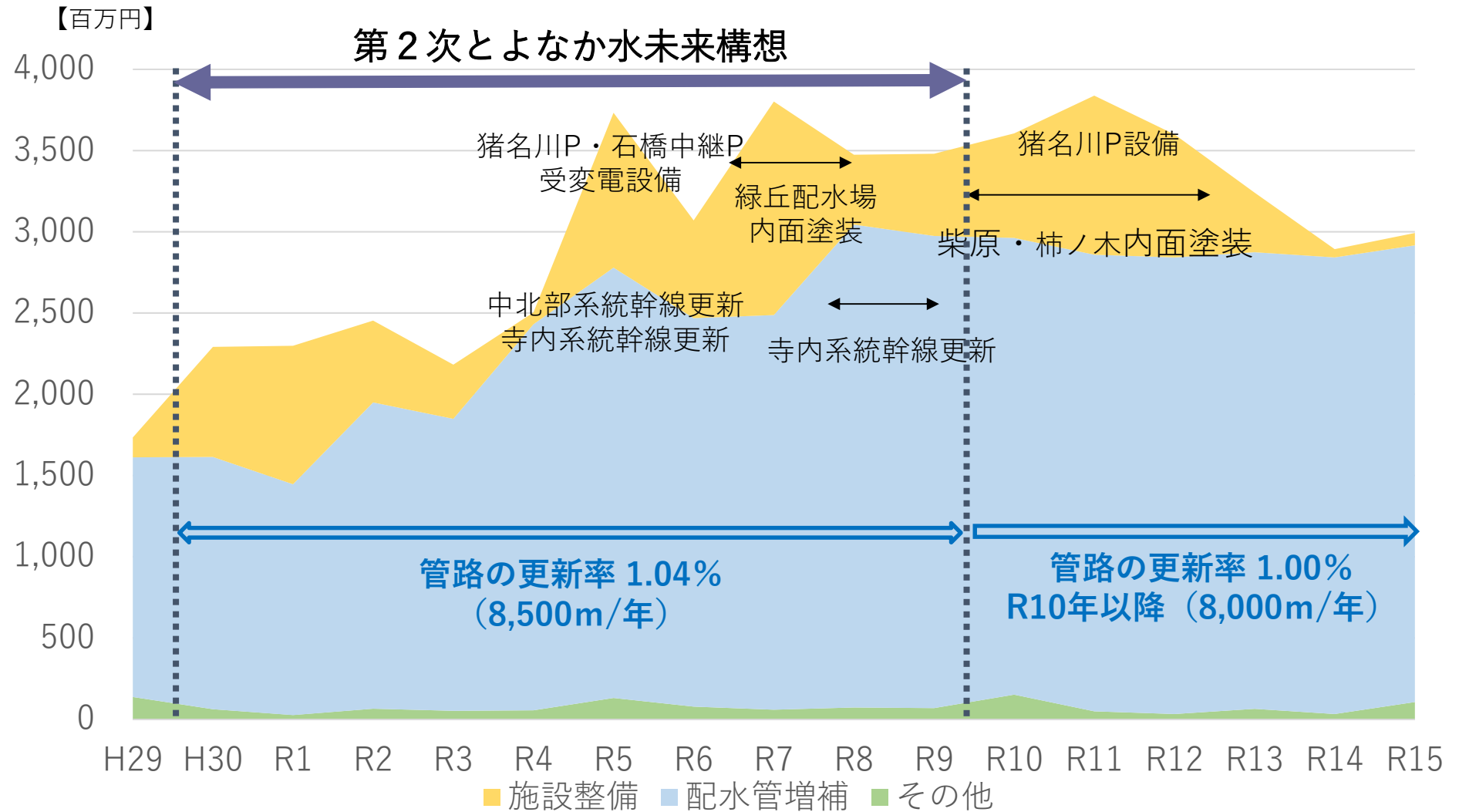
目次

①給水量・給水収益（現行）	・・・ P 1
②投資額	・・・ P 2
③これまでの企業努力	・・・ P 3～P 8
④経営シミュレーション（現行）	・・・ P 9
⑤水道料金改定率	・・・ P 1 0
⑥給水量・給水収益（改定後）	・・・ P 1 1
⑦経営シミュレーション（改定後）	・・・ P 1 2
⑧経営目標指標	・・・ P 1 3～P 1 6
・ 料金回収率	・・・ P 1 3
・ 流動比率	・・・ P 1 4
・ 現金預金残高	・・・ P 1 5
・ 企業債残高対給水収益比率	・・・ P 1 6
参考	・・・ P 1 7

①給水量・給水収益（現行）



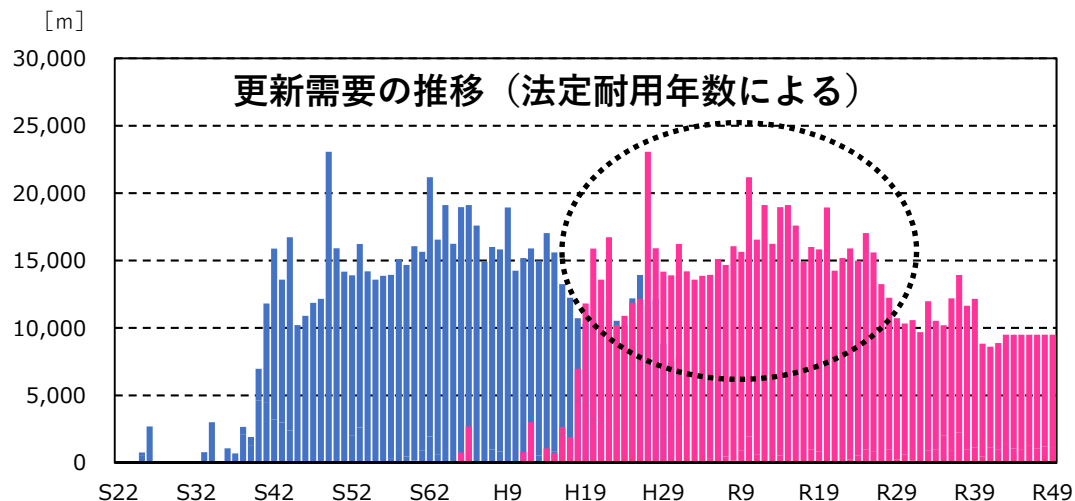
②投資額



③これまでの企業努力

投資額の増加に対する対策

✓ 独自の更新基準年数を採用し、投資を平準化しています。

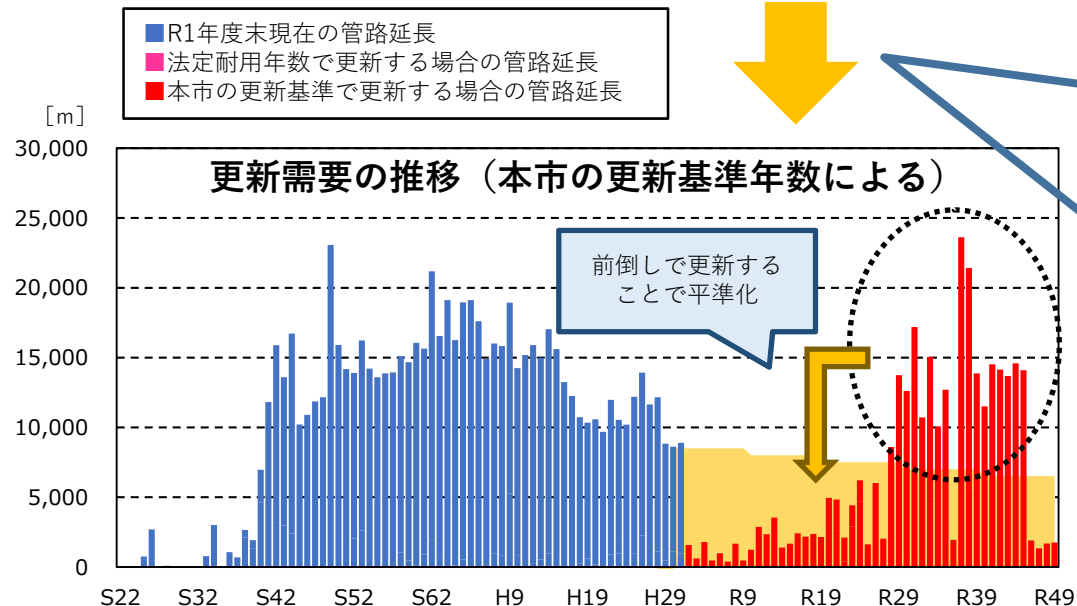


法定耐用年数で更新する場合

毎年度15,000～25,000m程度の更新が必要

独自の基準で更新する場合

毎年度8,500m程度の更新で対応可能に



1年あたりの更新費用を60%以上低減

法定耐用年数※
(敷設後40年で更新)

更新基準年数
(敷設後50～120年で更新)

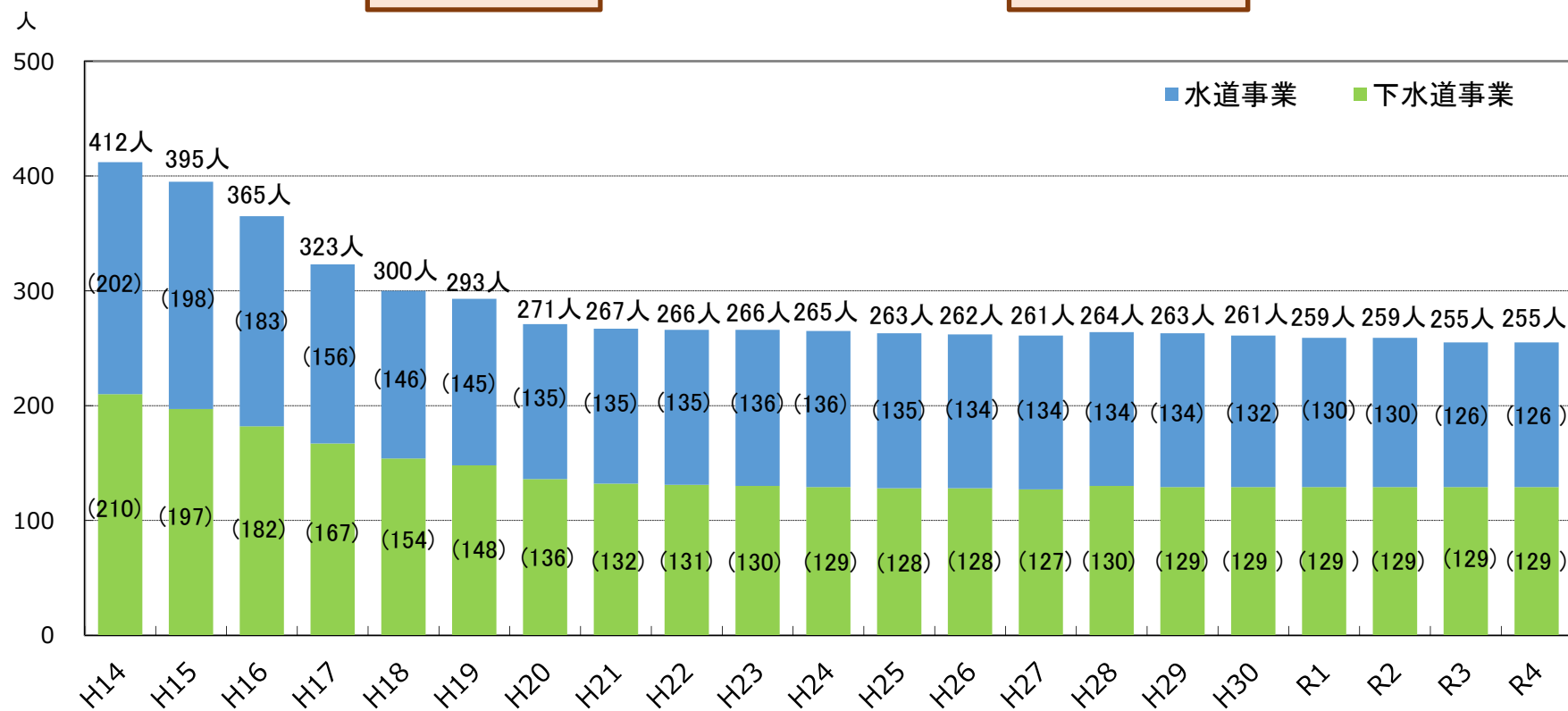
職員定数の見直し

✓ 職員定数を見直すことで、人件費の削減に努めました。

H14
202人



R4
126人



広域連携による施設の共同化

- ✓ 吹田市との柿ノ木配水場の共同化により、年間約700～800万円程度の負担金収入が見込まれ、維持管理費用の節減が可能となりました。



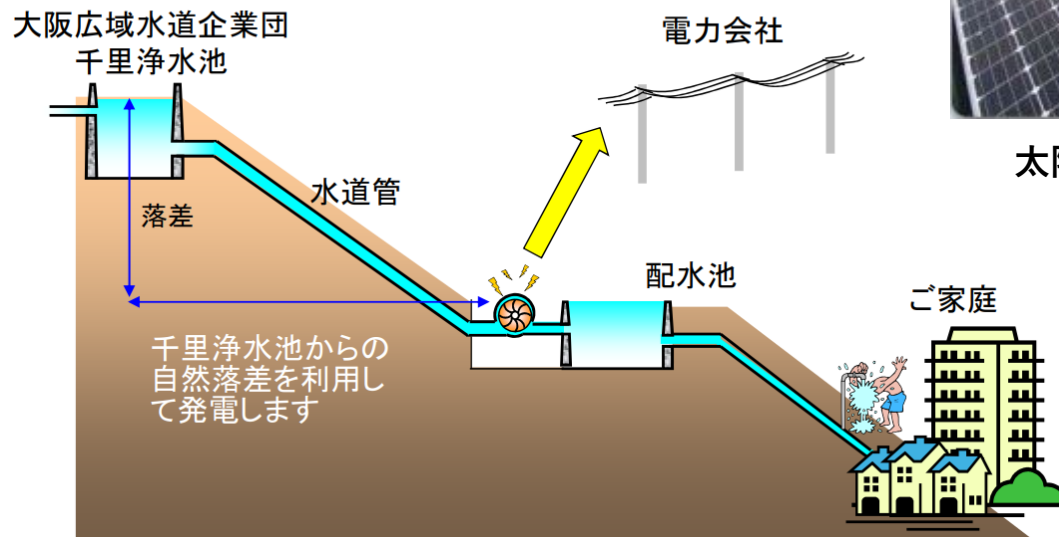
負担金収入（R4 約700万円）だけでなく、施設の余剰能力の有効活用にもつながっています。（施設利用率：R3 約56.9%⇒R4 約63.5% 約6.6%上昇）

再生エネルギーの活用

- ✓ 事業で発生するエネルギー等を活用し、環境に配慮しながら、収益につなげる取組を実施しています。

水の自然落差を利用した**小水力発電**や施設の屋根貸しによる**太陽光発電**を導入しています。

小水力発電のしくみ



小水力発電の仕組み（寺内配水場・野畑配水場）



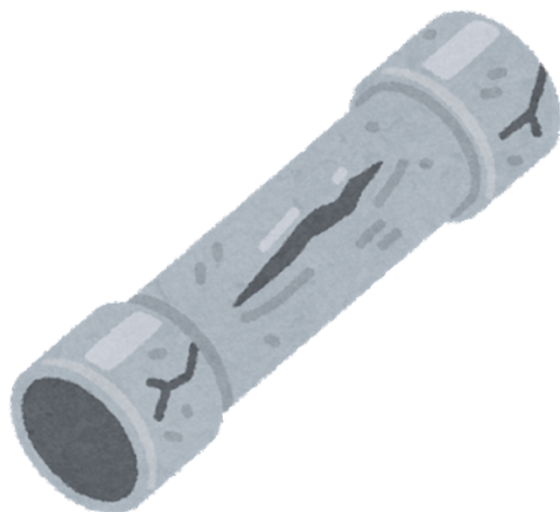
太陽光発電のソーラーパネル（新田配水場）

R4実績（小水力・太陽光）
 収 入：約370万円
 CO₂削減効果：481.6t-CO₂

雑収益

✓ 不用品の売却や駐車場等の使用料徴収により、増収を図っています。

R4雑収益：約2,060万円



不用品（不用管や水道メーターなど）の売却

アンテナの設置や駐車場使用料の徴収



- ✓「電子申込」、「引越しワンストップサービス」、「キャッシュレス決済（スマートフォン決済・クレジットカード継続支払い）」などを導入し、利便性の向上を図っています。

豊中市上下水道局

水道使用開始と中止

水道を使用される場合や使用を中止する場合はご連絡ください。使用中止中は、止水栓を開けている場合があります。使用開始は前日までに止水栓を開ける作業を要するため、1か月前から土曜・日曜・祝日を除く3営業日前までにお申込みいただきますようお願いいたします。

お申込みにあたって

お客さまと豊中市上下水道局の給水契約は、豊中市水道事業給水条例及び同条例施行規程等がその内容となります。あらかじめご確認のうえ、お申込みください。具体的な条項については、下記をご覧ください。

- 豊中市水道事業給水条例(外部リンク)
- 豊中市水道事業給水条例施行規程(外部リンク)
- 水道・下水道をご使用のお客さまへ (PDF: 204KB)

インターネットでの申込み 電話からの申込み 窓口での申込み ファックスでの申込み スマートフォンでの申込み

インターネットでのお申込み

電子申込システムを利用する

豊中市電子申込システムを利用したお手続きです。利用者登録せずにお申込みすることもできます。

水道使用開始 水道使用中止 中止・開始同時申込

引越しワンストップサービスを利用する

お引越しに伴う水道・電気・ガスなどのお手続きをインターネットで一括してお申込みすることができます。詳しい内容は[こちら](#)をご覧ください。

引越れんらく帳

豊中市公式広報ツ... 2021/10/01 ...

水道料金の支払いはお家からキャッシュレスで

10月1日から、水道料金と下水道使用料の支払い方法を追加します！新しくできるようになるのは、スマートフォン決済とクレジットカード継続払い

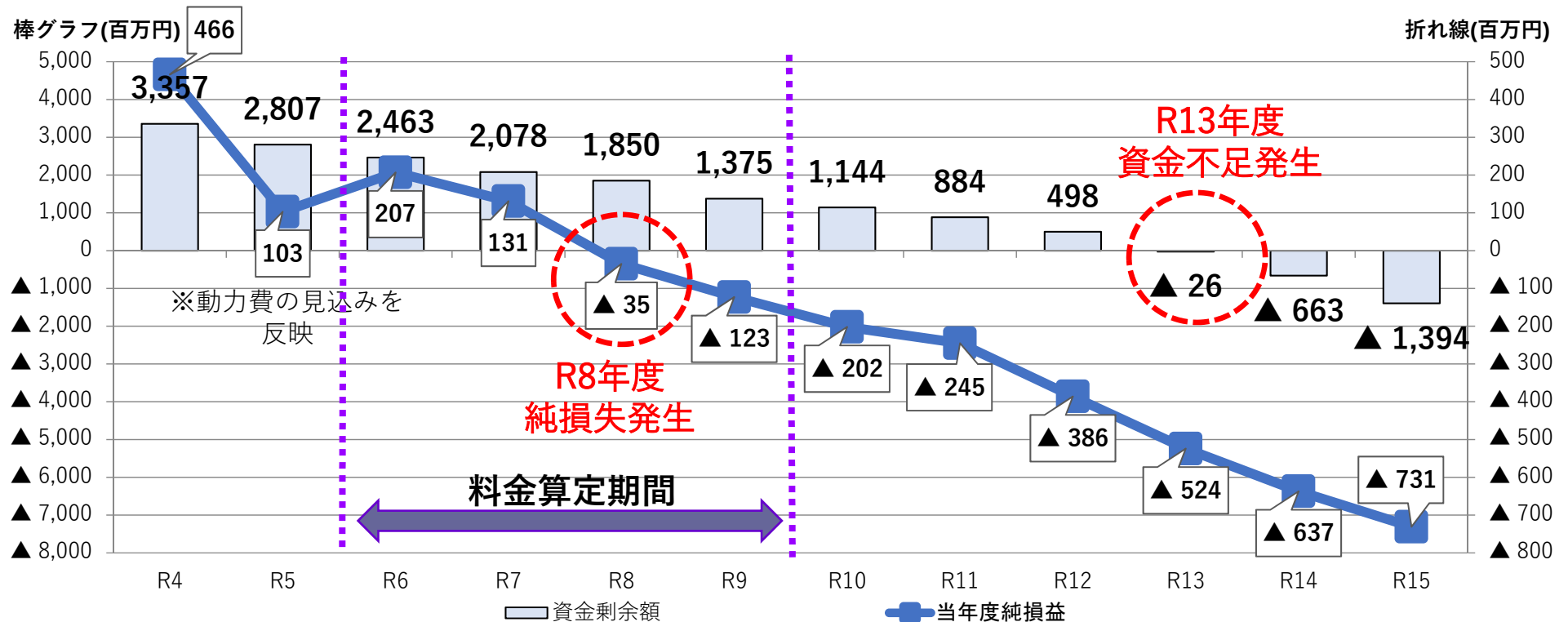
詳しくは city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/okya...

キャッシュレス決済について

電子申込・引越しワンストップサービスについて

④経営シミュレーション（現行）

当年度純損益及び資金剰余額の推移



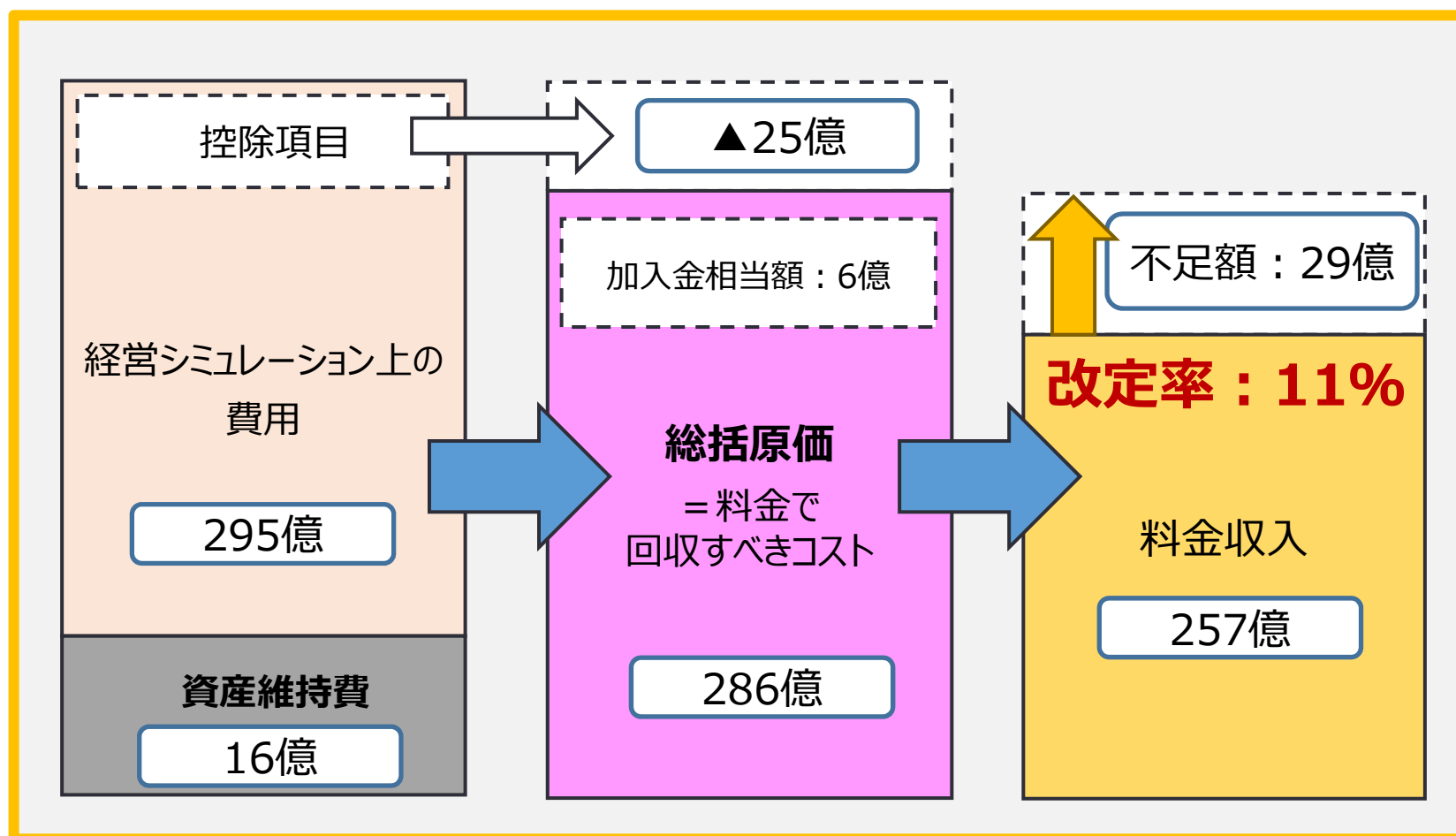
【経営状況】

- ・ 単年度の純損益は、給水収益の減少などにより、R8年度に純損失となり、以降純損失が続く見込み。
- ・ 資金剰余額は、単年度の純損失や管路更新費用の増加などにより、R13年度に資金不足となる見込み。

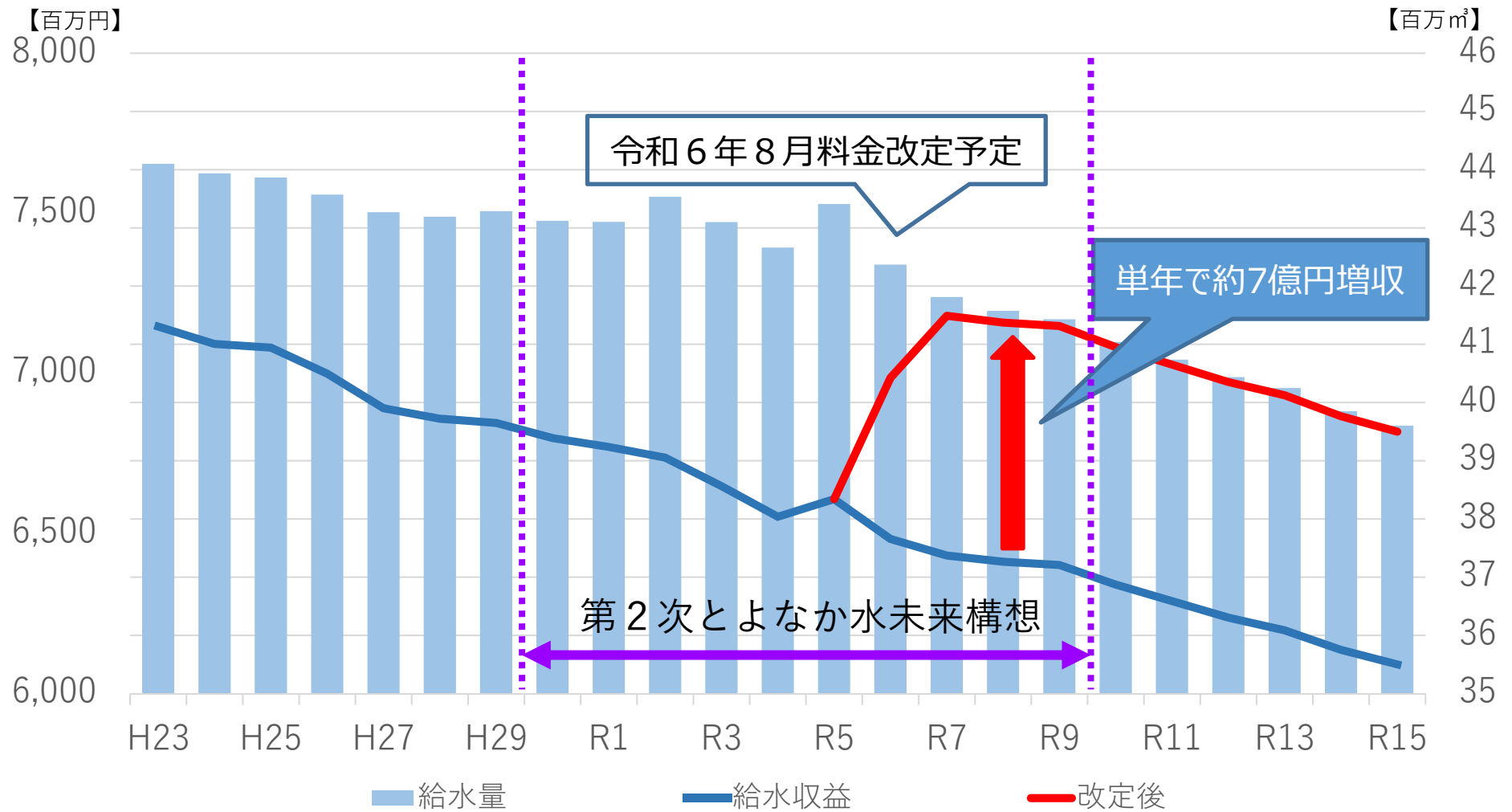
⑤水道料金改定率

手引きに基づき、総括原価を試算した場合の改定率のイメージです。

料金算定期間：R6～R9の4年間



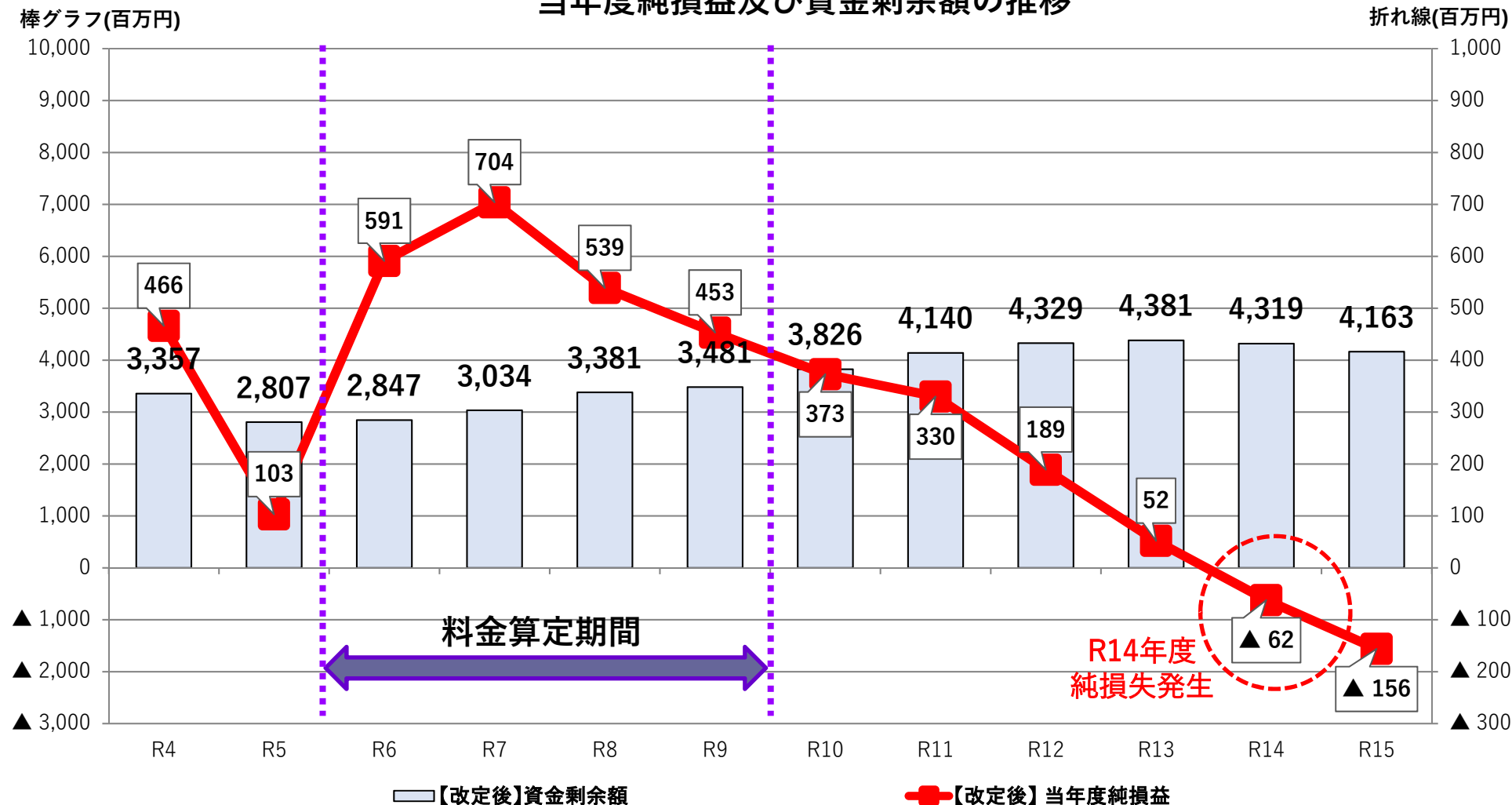
⑥給水量・給水収益（改定後）



⑦経営シミュレーション（改定後）

1 2

当年度純損益及び資金剰余額の推移



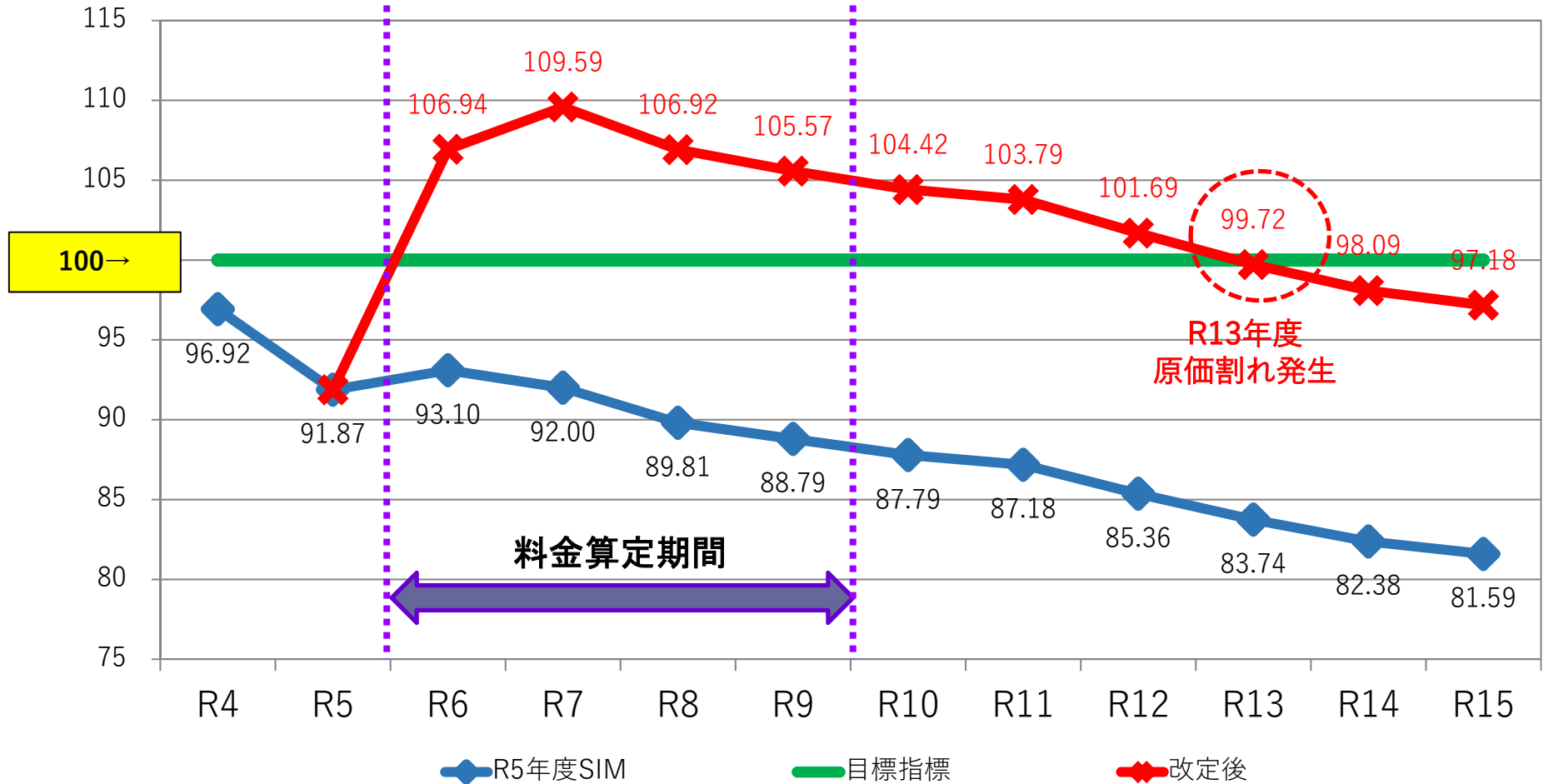
料金算定期間中は、純利益・資金剰余額を確保できる
 ※ただし、R14年度に純損失を見込んでいることから、引き続き検討が必要

⑧経営目標指標

【水道】料金回収率

府内平均：99.2% (R2)

類似団体平均：109.6% (R2)



※料金回収率

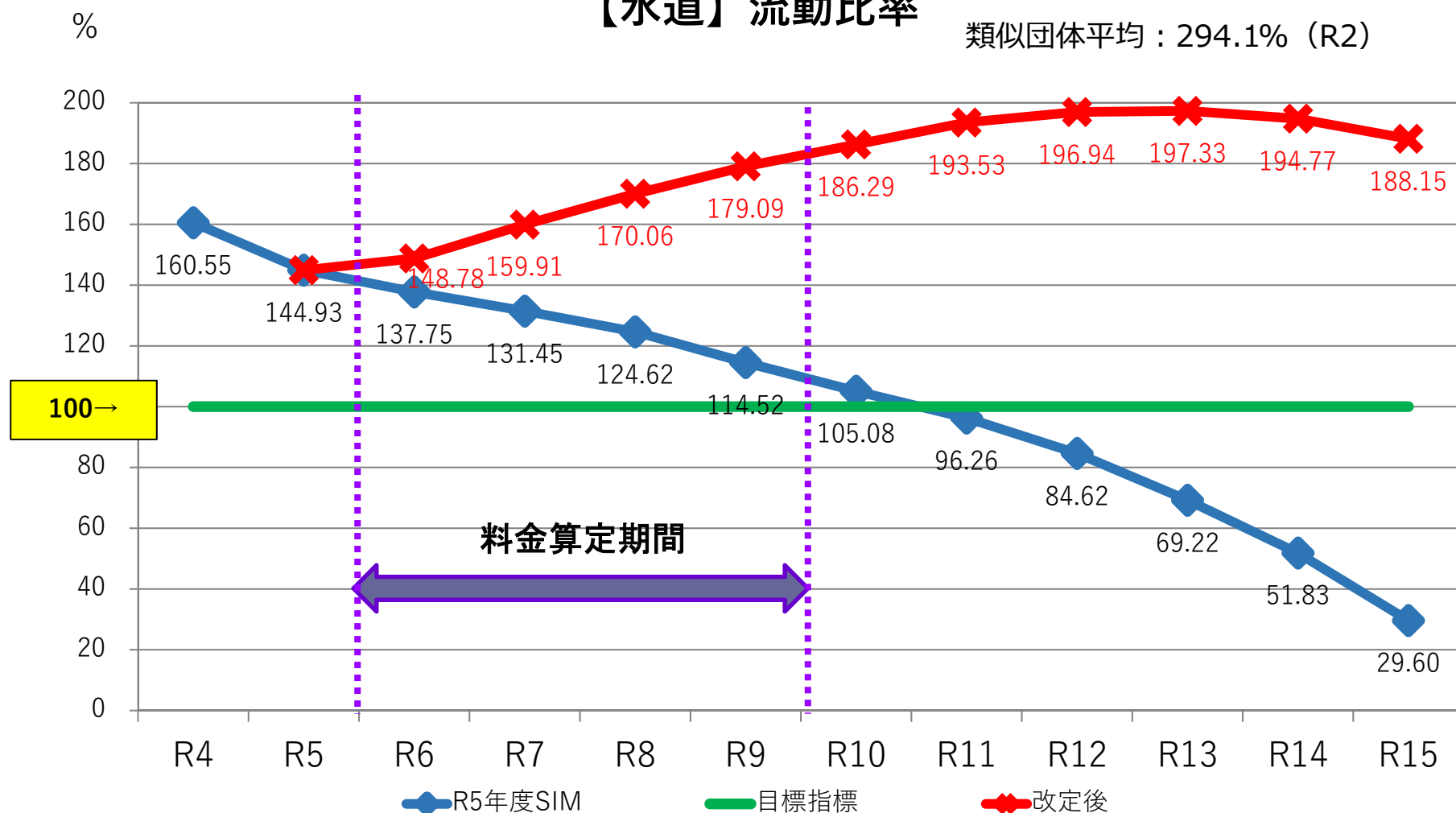
給水に係る費用が、どの程度水道料金で賄えているかを表す。

【算出方法（料金回収率）：水道料金÷給水に係る費用×100】

【水道】流動比率

府内平均：356.1% (R2)

類似団体平均：294.1% (R2)



※流動比率

短期的（1年以内）な債務に対する支払い能力を表す。

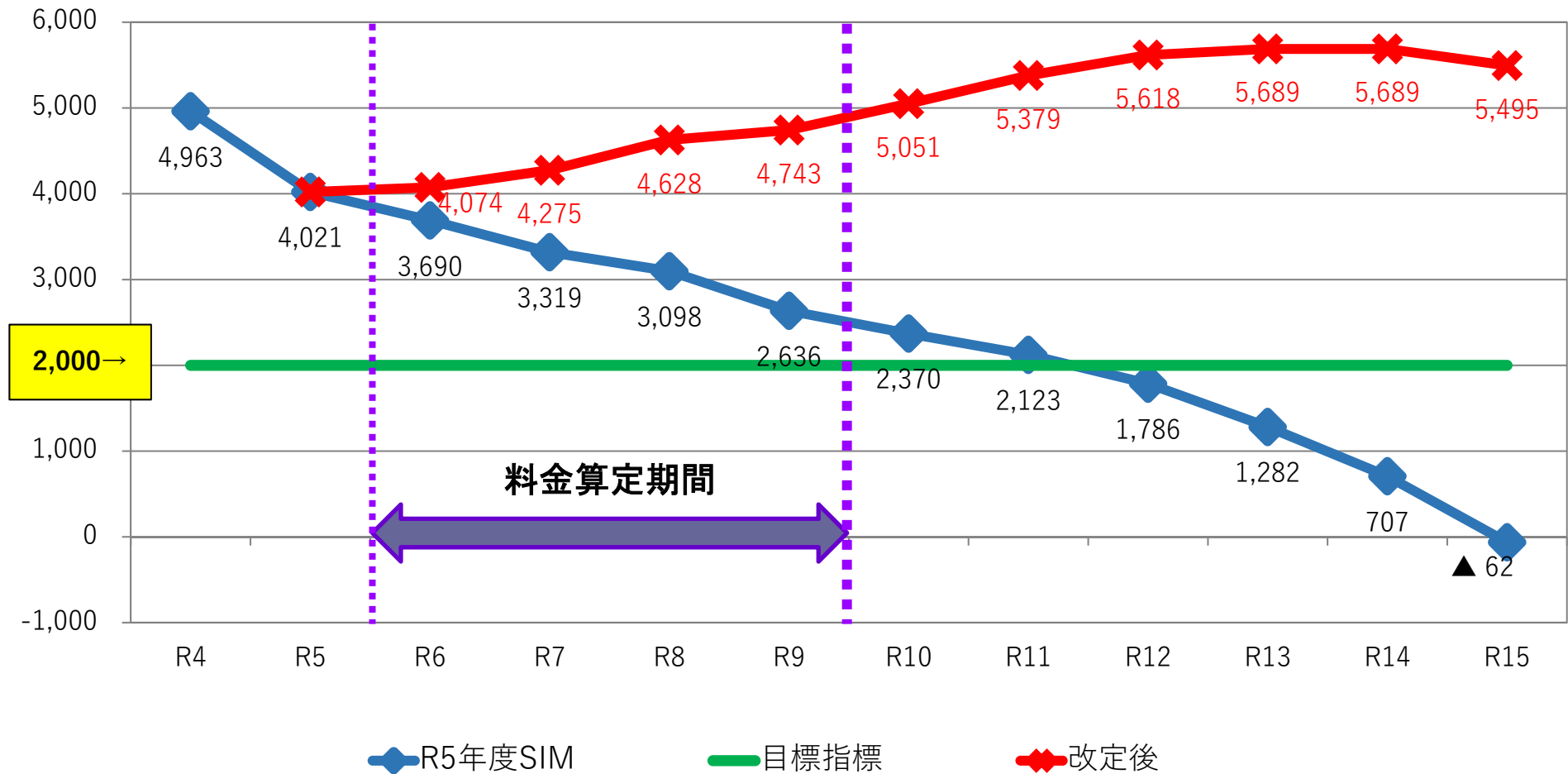
【算出方法：流動資産÷流動負債×100】

【水道】現金預金残高（3月末）

府内平均：5,090百万円（R2）

類似団体平均：6,900百万円（R2）

百万円



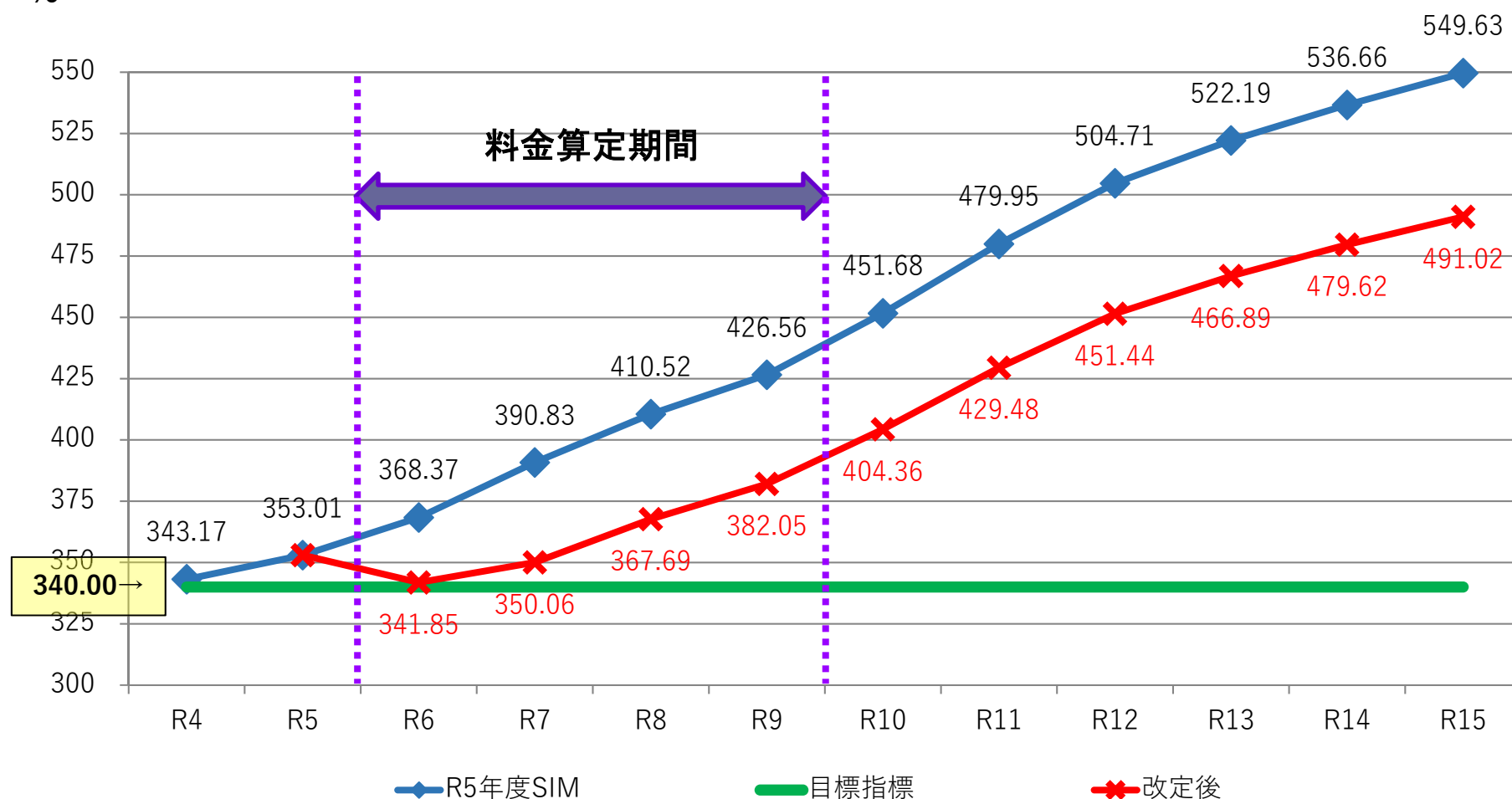
※現金預金残高
貸借対照表上の現金預金残高を表す。

【水道】企業債残高対給水収益比率

府内平均：257.4%（R2）

類似団体平均：294.2%（R2）

%



※企業債残高対給水収益比率

水道料金（給水収益）に対する企業債残高を表す。

【算出方法（企業債残高対給水収益比率）：
企業債現在高合計 ÷ 水道料金（給水収益） × 100】

参 考

水道事業 経営シミュレーション（現行）

料金算定期間

収益的収支（単位：百万円 税抜）

※1…R5年度は予算値に動力費の見込みを反映

年度	R4 (実績)	R5 (予算 _{※1})	R6 (計画)	R7 (計画)	R8 (計画)	R9 (計画)	R10 (計画)	R11 (計画)	R12 (計画)	R13 (計画)	R14 (計画)	R15 (計画)
水道事業収益	7,509	7,608	7,469	7,416	7,402	7,372	7,295	7,244	7,188	7,133	7,072	7,014
営業収益	7,001	7,125	6,997	6,952	6,944	6,924	6,863	6,820	6,769	6,723	6,668	6,616
給水収益	6,552	6,607	6,483	6,431	6,412	6,402	6,340	6,288	6,237	6,198	6,137	6,091
受託工事収益	19	29	26	26	32	26	26	32	26	26	32	26
受託事業収益	304	347	347	354	360	355	356	359	366	366	366	365
手数料収益	45	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
その他営業収益	82	101	101	101	101	101	101	101	100	94	94	94
営業外収益	508	483	472	464	458	448	432	424	418	410	404	398
加入金	226	182	179	176	173	170	167	164	161	158	155	152
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計負担金	27	63	63	63	63	63	53	53	53	53	53	53
他会計補助金	20	14	12	10	10	10	10	10	10	10	10	10
長期前受金戻入	211	214	208	205	202	196	192	187	185	179	177	173
雑収益	22	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
水道事業費用	7,043	7,505	7,262	7,286	7,438	7,496	7,497	7,489	7,573	7,657	7,709	7,745
営業費用	6,723	7,161	6,917	6,926	7,046	7,072	7,052	7,008	7,054	7,103	7,129	7,147
人件費	1,238	1,338	1,298	1,299	1,307	1,304	1,304	1,220	1,220	1,220	1,220	1,220
受水費	2,668	2,768	2,620	2,580	2,563	2,553	2,524	2,502	2,481	2,467	2,439	2,421
委託料	669	713	641	627	706	676	634	654	642	664	652	666
修繕費	71	124	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
動力費	111	115	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125
減価償却費	1,698	1,703	1,753	1,814	1,896	1,950	2,004	2,059	2,137	2,190	2,228	2,238
資産減耗費	23	24	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
その他支出	246	377	371	372	339	354	350	339	340	327	356	367
営業外費用	320	344	345	360	392	424	445	480	520	554	580	598
支払利息	286	280	284	299	331	363	392	427	467	501	527	546
受託道路舗装事業費	23	52	52	52	52	52	44	44	44	44	44	44
雑支出	11	12	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
当年度純損益	466	103	207	131	▲ 35	▲ 123	▲ 202	▲ 245	▲ 386	▲ 524	▲ 637	▲ 731

資本的収支（単位：百万円 税込）

資本的収入	2,073	3,092	2,490	3,071	2,889	2,687	2,911	3,165	2,965	2,614	2,329	2,351
企業債	1,781	2,682	2,348	2,988	2,806	2,613	2,850	3,104	2,904	2,553	2,268	2,290
工事負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計負担金	266	400	132	73	73	73	61	61	61	61	61	61
固定資産売却代金	10	10	10	10	10	1	0	0	0	0	0	0
国庫補助金	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本的支出	4,434	5,581	4,861	5,537	5,093	5,106	5,125	5,398	5,204	4,910	4,592	4,736
建設改良費	2,503	3,732	3,070	3,801	3,474	3,480	3,605	3,838	3,599	3,241	2,893	2,992
配水管増補改良事業費	2,376	2,649	2,391	2,429	2,972	2,906	2,811	2,811	2,811	2,811	2,811	2,811
受託配水管敷設事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
庁舎改良事業費	0	5	35	10	10	10	10	10	0	0	0	0
施設整備事業費	73	953	602	1,314	430	506	643	979	757	367	51	76
システム更新事業費	0	0	0	0	8	0	55	0	0	8	0	0
営業設備費	10	12	14	14	15	15	15	15	15	15	15	15
固定資産購入費	45	113	27	34	39	43	71	23	16	40	17	91
リース資産購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	1,930	1,849	1,791	1,735	1,619	1,626	1,520	1,560	1,606	1,669	1,698	1,743
資本的収支不足額	2,361	2,489	2,370	2,466	2,204	2,419	2,214	2,233	2,240	2,296	2,263	2,385
資金剰余額 _{※2}	3,357	2,807	2,463	2,078	1,850	1,375	1,144	884	498	▲ 26	▲ 663	▲ 1,394

※2…利益剰余金（補てん額除く）を指す

経営シミュレーションの考え方

収益的収支	
水道事業収益	
給水収益	推計した有収水量と近年の調定実績を踏まえ算出
加入金	近年の動向を踏まえ計上
他会計補助金	一般会計からの繰入金として、緑丘配水場建設の用地取得に係る企業債利息（～令和6年度）と児童手当等に対する補助分を計上
長期前受金戻入	既得の資産および計画期間内に新たに取得する資産の財源校正を基に計上
受託工事収益 受託事業収益 その他営業収益など	これまでの実績や今後の動向を踏まえ計上
水道事業費用	
人件費	職員給与費について令和5年度予算を基に定昇等を見込んで計上しました。退職給与費については、近年の動向を踏まえ計上
受水費	推計した受水量に受水単価を乗じて計上
減価償却費	既得の資産および計画期間内に新たに取得する資産を対象に計上
支払利息	計画期間の借入利率を一律2.0%として計上
委託料 修繕費 動力費など	これまでの実績や今後の動向を踏まえ計上

資本的収支	
資本的収入	
企業債	適債事業費のうち、以下の割合を企業債充当率として計上。 令和6年度以降 ... 90%
他会計負担金	一般会計からの繰入金として、緑丘配水場建設の用地取得に係る企業債元金（～令和6年度）や消火栓設置工事に対する負担金を計上
固定資産売却代金	下水道事業への局庁舎売却（割賦）代金を計上
国庫補助金	計画している事業を基に、補助対象となる金額を計上
資本的支出	
建設改良費	水道施設整備計画等に基づく事業費を計上
企業債償還金	発行済みの企業債及び計画している事業を計上

他団体の用途数

○本市の水道料金は「一般用」、「湯屋用」、「臨時用」の3区分を設けている。

○他の団体では、水道料金で3区分が多い。

水道料金		
	府内	類似団体
1 区分		
2 区分	5	6
3 区分	15	6
4 区分	3	7
5 区分	6	1 ←金沢
6 区分	4	

←豊中

他団体の水量区画数

○本市の水道料金は、7 区画設けている。

○府内では、8 区画の団体が多く、類似団体では、5区画の団体が多い。

水道料金		
	府内	類似団体
1 区画		
2 区画		2
3 区画		1 ←奈良
4 区画	1 ←東大阪	3
5 区画	1 ←羽曳野	7
6 区画	9	4
7 区画	7	3 ←豊中
8 区画	11	
9 区画	4	
10 区画以上		

他団体の逓増度（水道）

○本市の逓増度は、府内で最も高い。

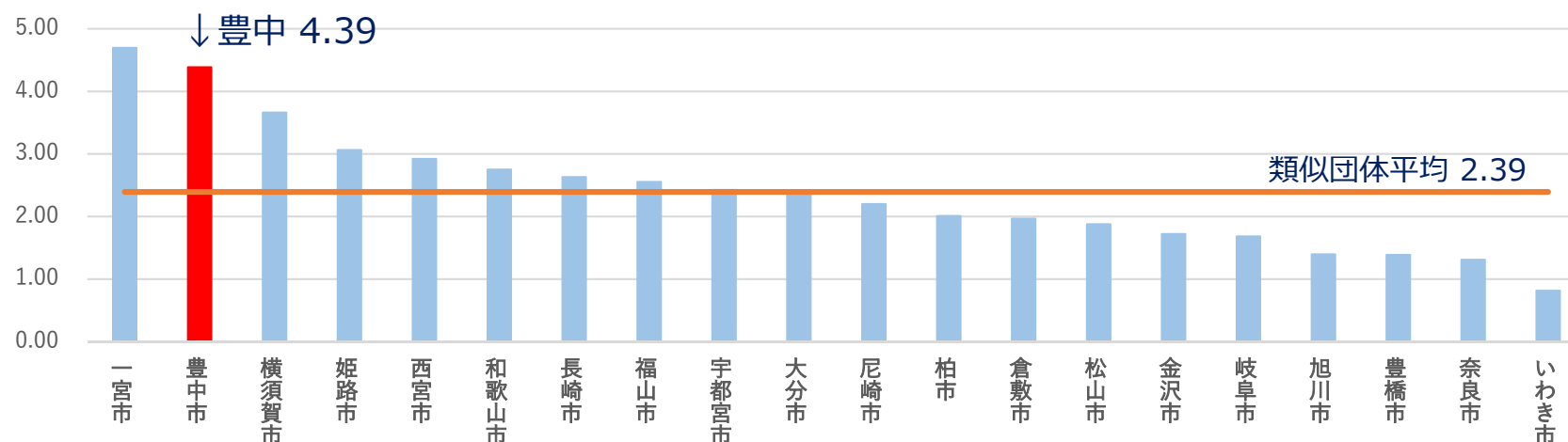
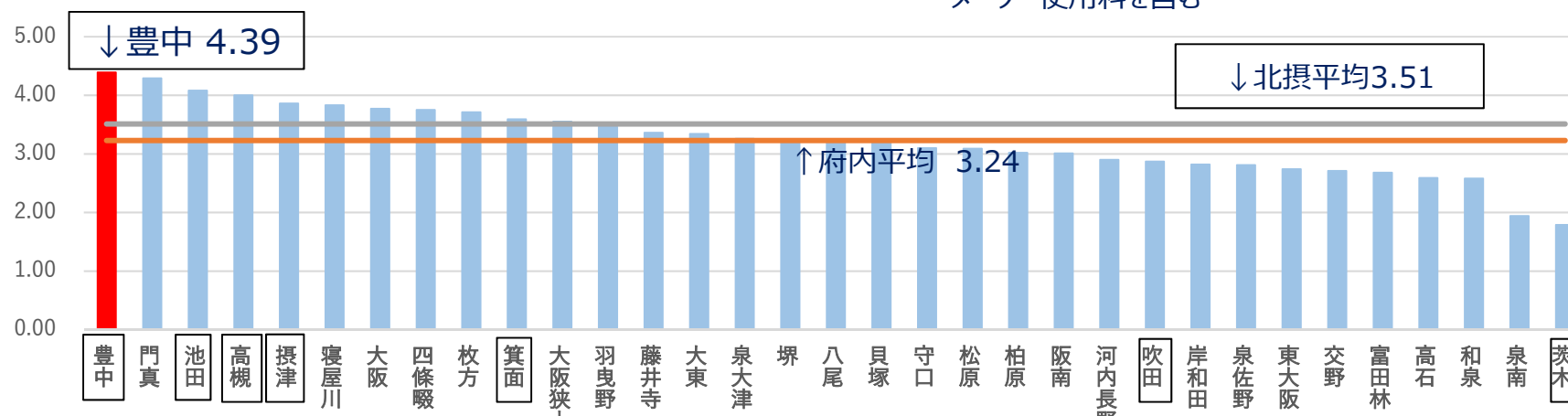
○類似団体の中でも、2番目に高い。

【逓増度の計算方法】

・1m³あたり最高単価÷1m³あたり想定最小単価※

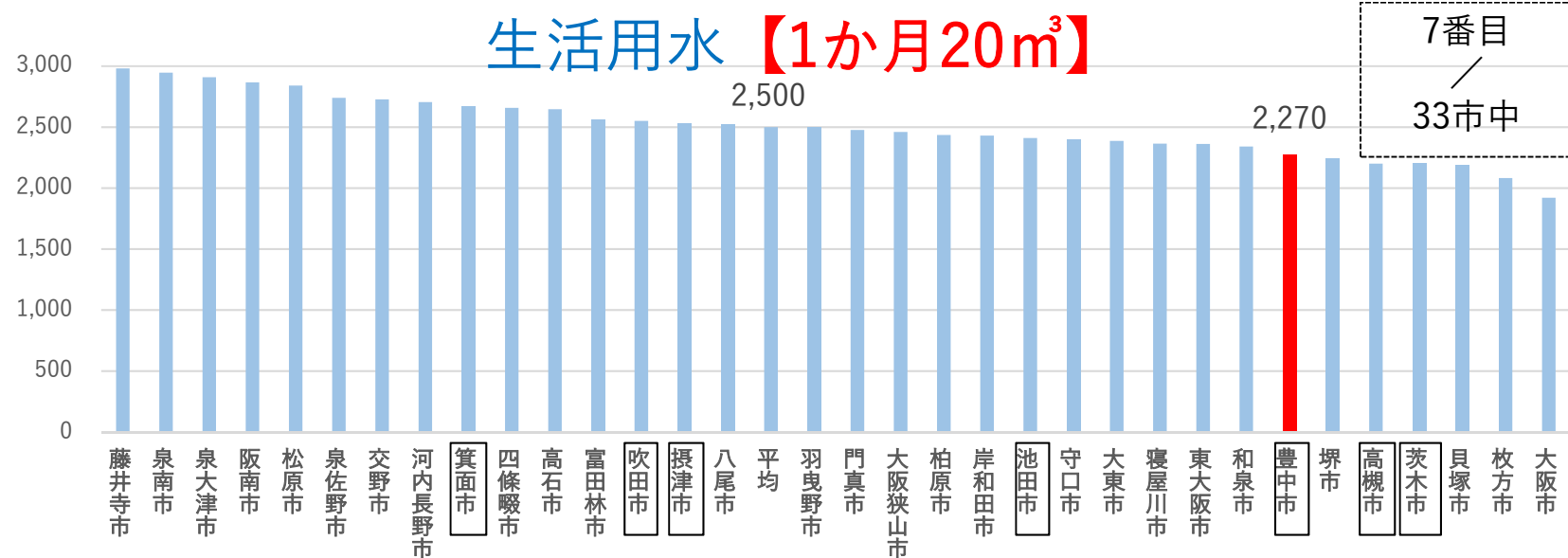
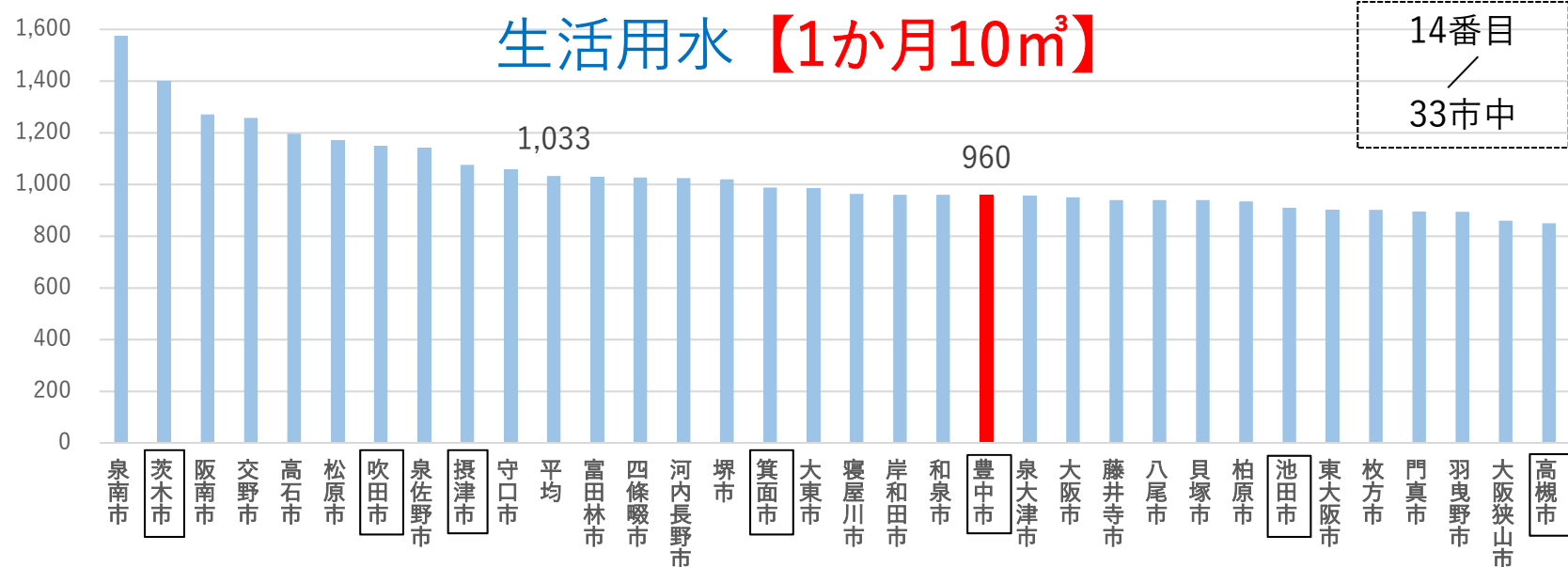
※想定最小単価 = (口径20mmの基本料金 + 10m³使用した時の従量料金) ÷ 10m³

・メーター使用料を含む



令和5年7月現在の各団体のホームページまたは条例を基に作成

他団体の水道料金



諮問「水道料金及び下水道使用料の改定の必要性とそのあり方」 補足説明資料（下水道事業）



豊中市上下水道局キャラクター
アクッピー

2023.8.22
豊中市上下水道局

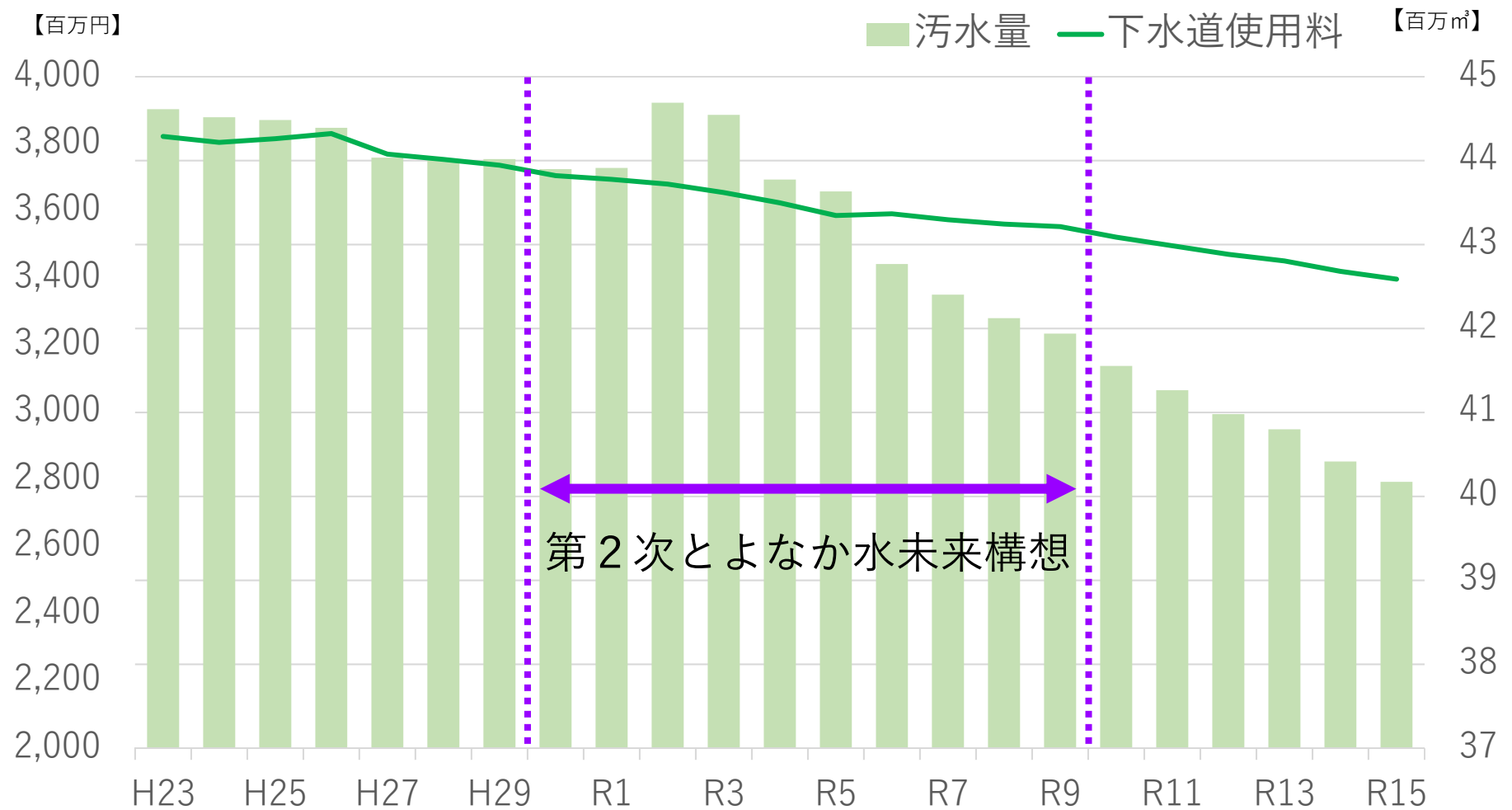


下水道事業

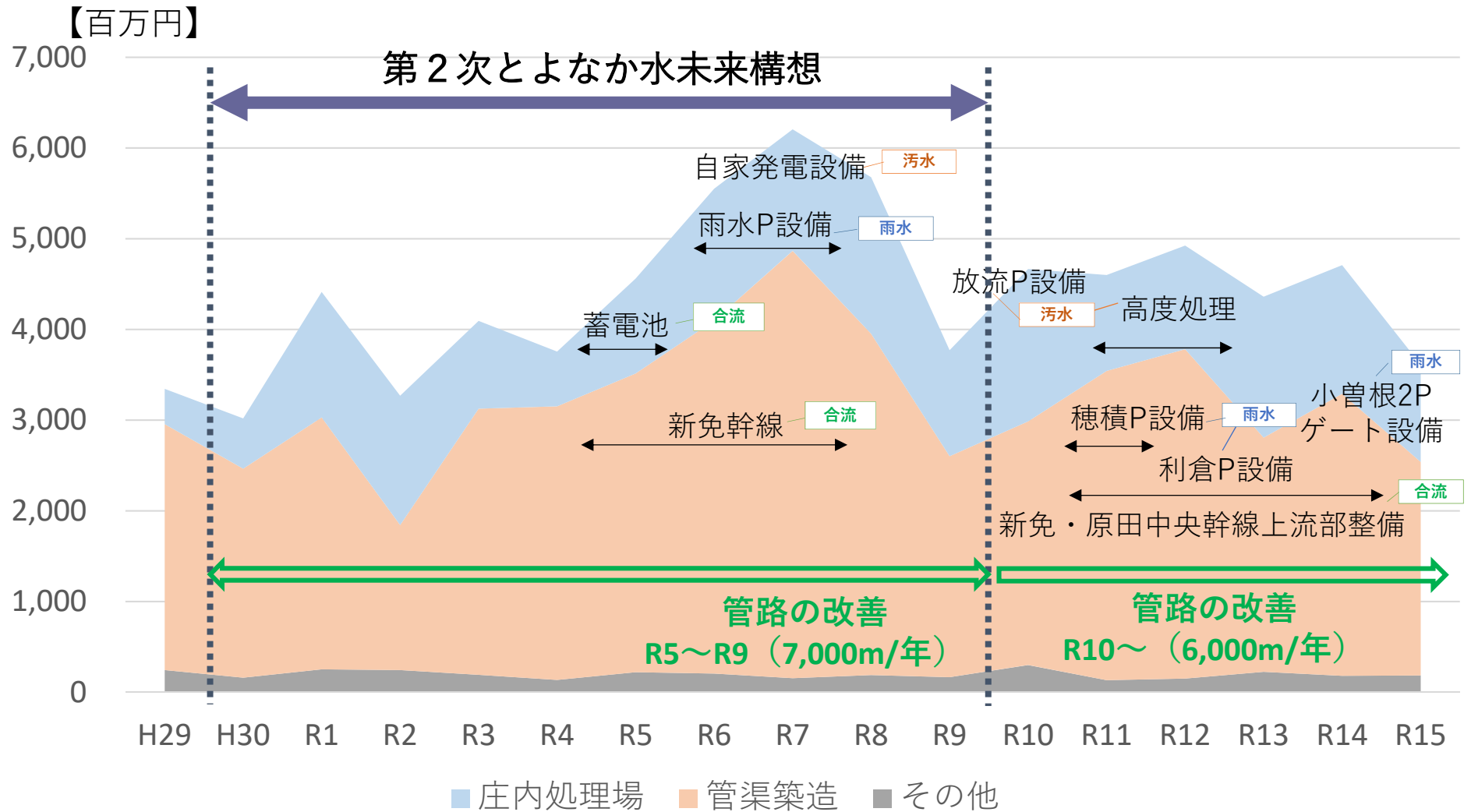
目次

①汚水量・下水道使用料（現行）	・・・ P 1
②投資額	・・・ P 2
③これまでの経営努力	・・・ P 3 ～ 8
④経営シミュレーション（現行）	・・・ P 9
⑤下水道使用料改定率	・・・ P 1 0
⑥汚水量・下水道使用料（改定後）	・・・ P 1 1
⑦経営シミュレーション（改定後）	・・・ P 1 2
⑧経営目標指標	・・・ P 1 3 ～ P 1 6
・経費回収率	・・・ P 1 3
・流動比率	・・・ P 1 4
・現金預金残高	・・・ P 1 5
・企業債残高対事業規模比率	・・・ P 1 6
参考	・・・ P 1 7

①汚水量・下水道使用料（現行）



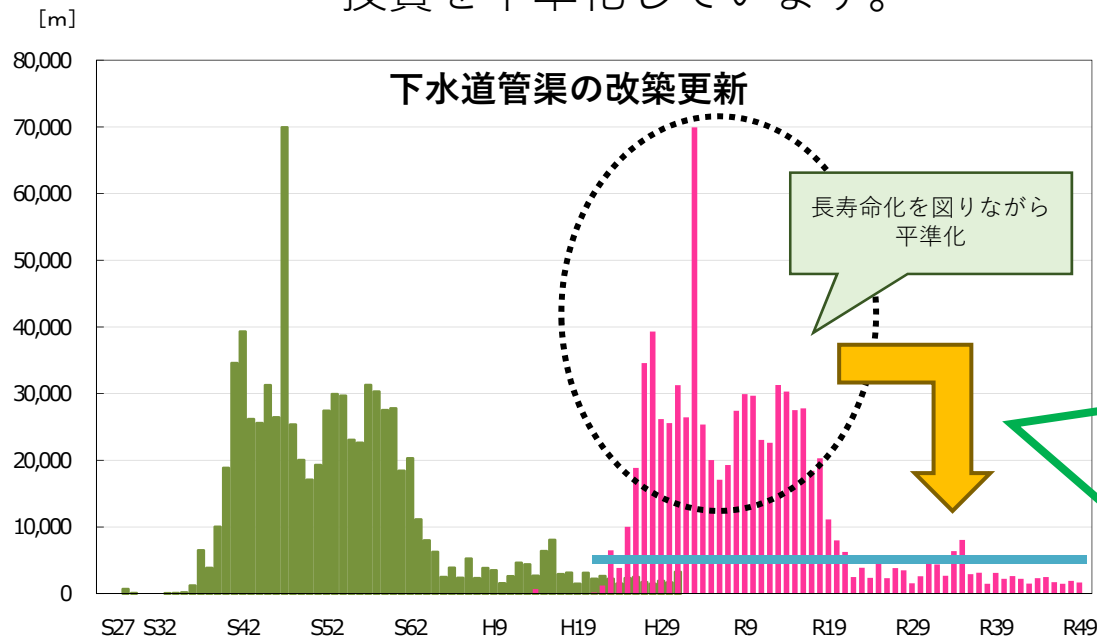
②投資額



③これまでの企業努力

投資額の増加に対する対策

- ✓ 調査データの活用や、状況に合わせた修繕・改築更新により、投資を平準化しています。



状態監視保全による対応

管更生工法の採用

修繕による対応

⇒ 毎年度7,000m程度の改善で対応可能に

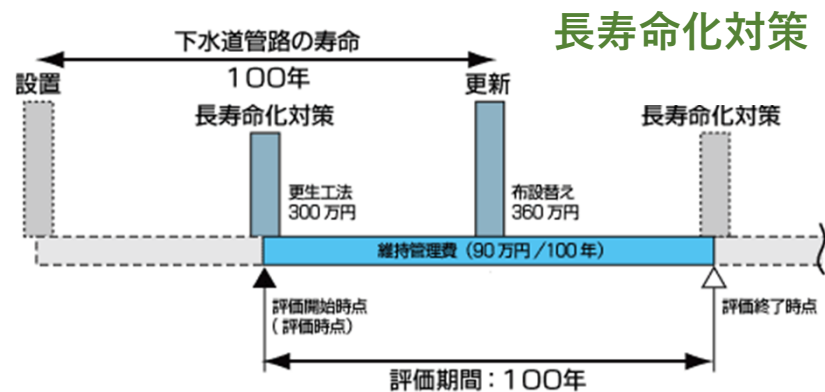
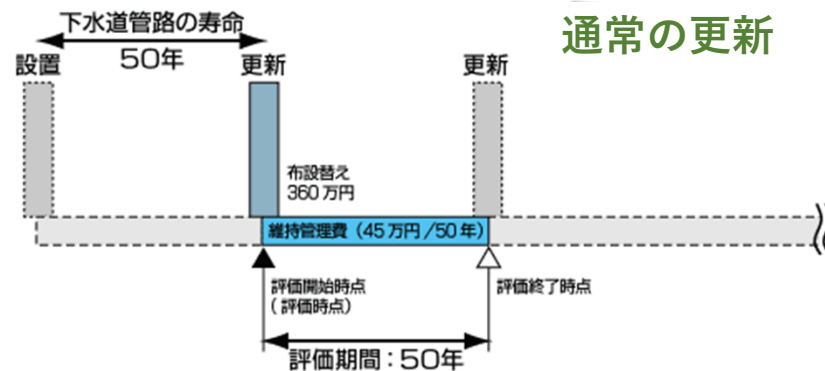
1年あたりの改築更新費用を
85%以上低減

法定耐用年数※
(敷設後50年で更新)

ストックマネジメント計画※
に基づく対策

ライフサイクルコストを考慮した更新・長寿命化対策

- ✓ ライフサイクルコストを算定し、費用対効果を考慮しながら、手法を考えています。



●通常の更新

マンホール間の下水道管を全て取り替える

●管更生工法による長寿命化対策

下水道管を内側から補強して更生する

ライフサイクルコストを算定し、より費用を抑えることのできる手法を採用しています。

資源の有効利用

- ✓ 下水処理水を有効利用し、環境に配慮しながら、費用を抑える取組を実施しています。



ヒートポンプ方式の冷暖房設備

下水処理水を熱源としたヒートポンプ方式の冷暖房設備の運転により、電気使用量を削減したり、高度処理した下水処理水を処理場内のトイレ用水や機器冷却水に再利用しています。

R4下水処理水使用量
庄内下水処理場：1,680,410m³

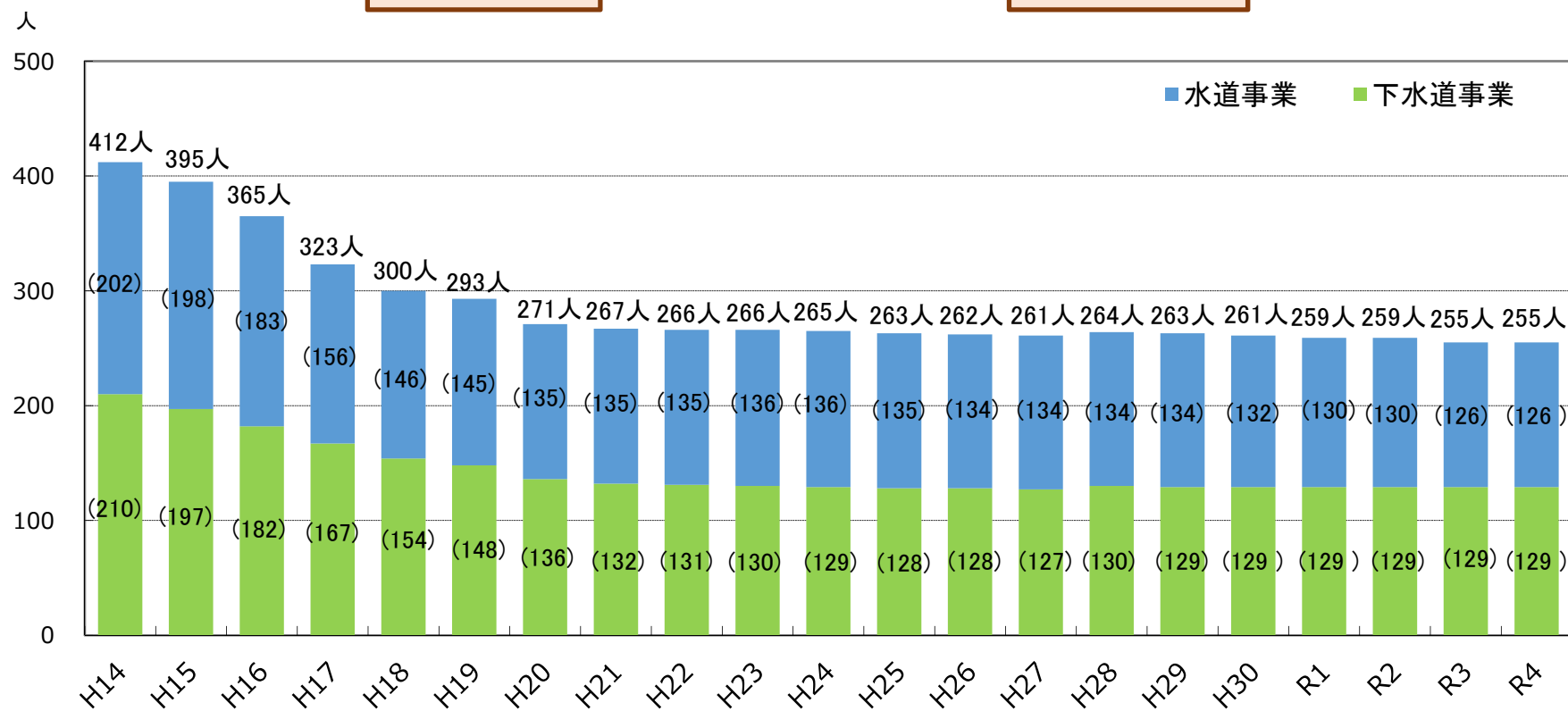
職員定数の見直し

✓ 職員定数を見直すことで、人件費の削減に努めました。

H14
210人



R4
129人



雑収益

✓ 不用品の売却や駐車場等の使用料徴収により、増収を図っています。

R4雑収益：約890万円



不用品（マンホール蓋など）の売却

アンテナの設置や駐車場使用料の徴収



- ✓「電子申込」、「引越しワンストップサービス」、「キャッシュレス決済（スマートフォン決済・クレジットカード継続支払い）」などを導入し、利便性の向上を図っています。

豊中市上下水道局

水道使用開始と中止

お申込みにあたって

インターネットでのお申込み

電子申込システムを利用する

引越しワンストップサービスを利用する

電子申込・引越しワンストップサービスについて

豊中市公式広報ツ... 2021/10/01 ...

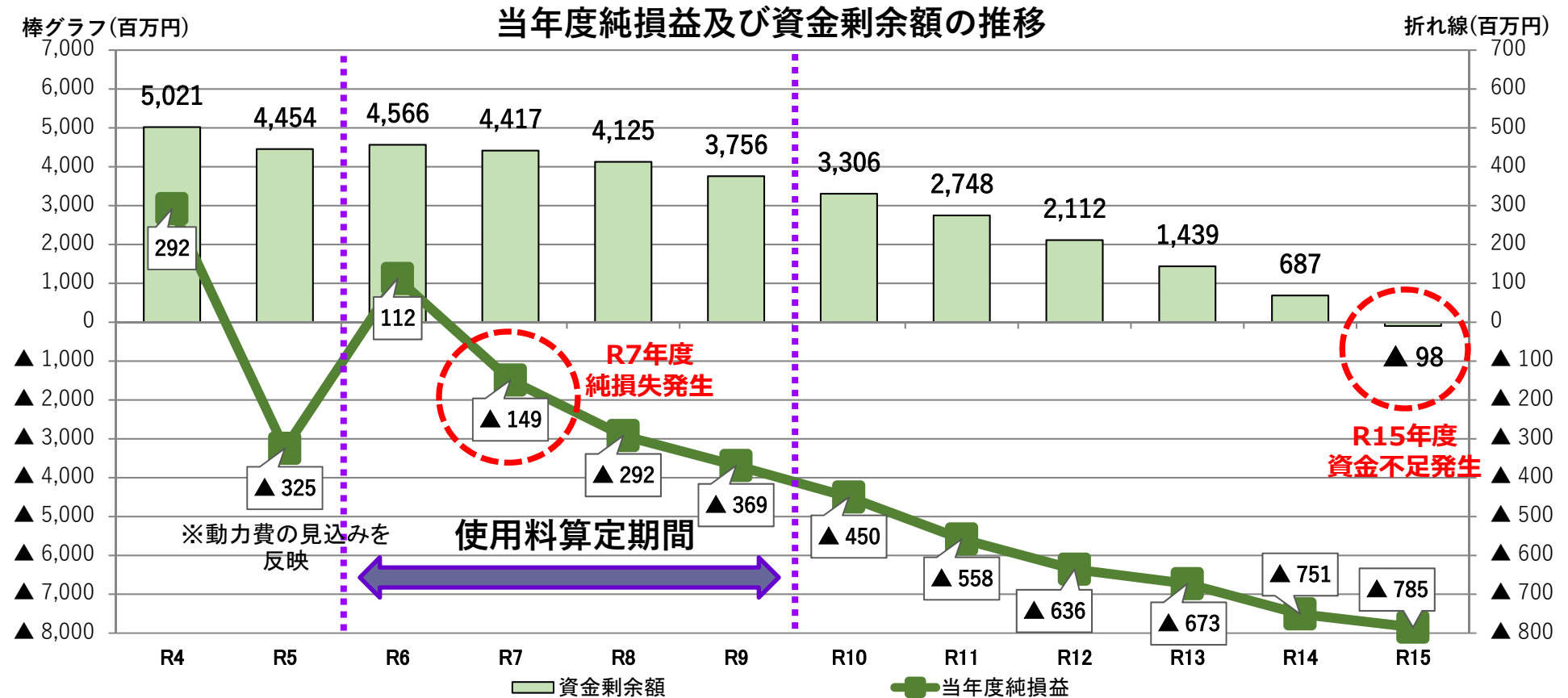
水道料金の支払いはお家からキャッシュレスで

10月1日から、水道料金と下水道使用料の支払い方法を追加します！
新しくできるようになるのは、スマートフォン決済とクレジットカード継続払い

詳しくは
city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/okya...

キャッシュレス決済について

④経営シミュレーション（現行）



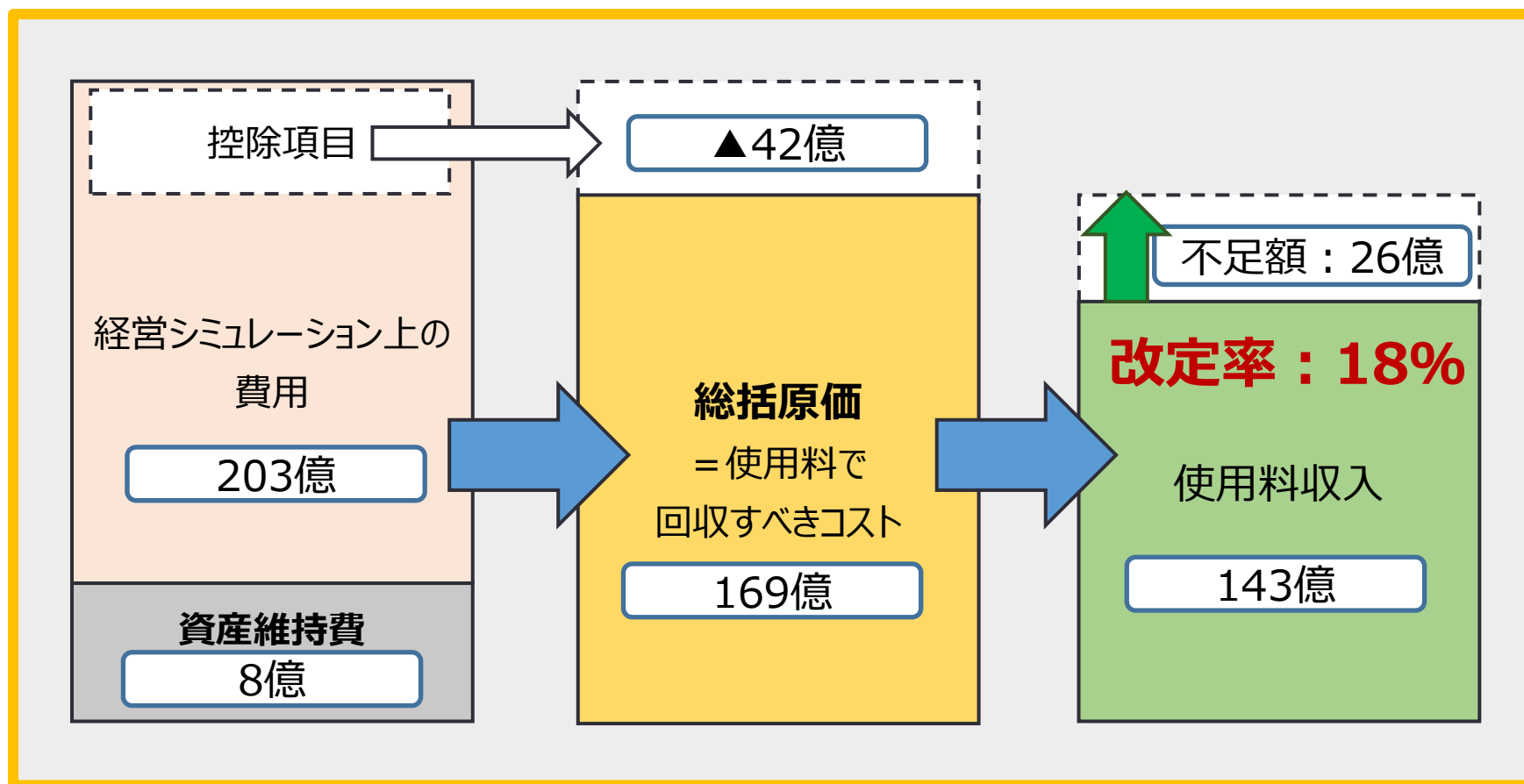
【経営状況】

- ・単年度の純損益は、下水道使用料収入の減少などにより、**R7年度に純損失**となり、以降純損失が続く見込み。
- ・資金剰余額は、単年度の純損失や管路施設の改築更新費用の増加などにより、**R15年度に資金不足**となる見込み。

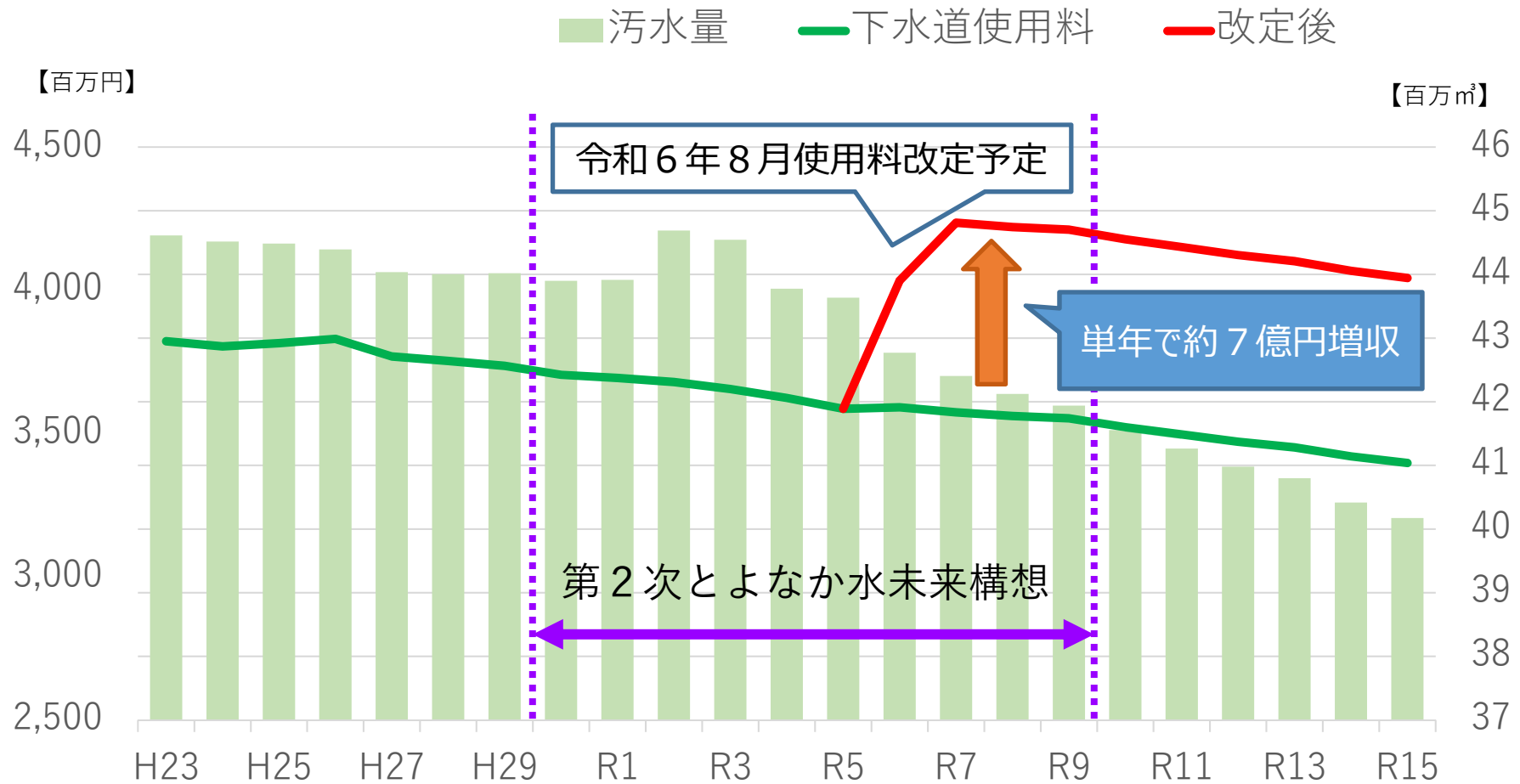
⑤下水道使用料改定率

手引きに基づき、総括原価を試算した場合の改定率のイメージです。

使用料算定期間：R6～R9の4年間

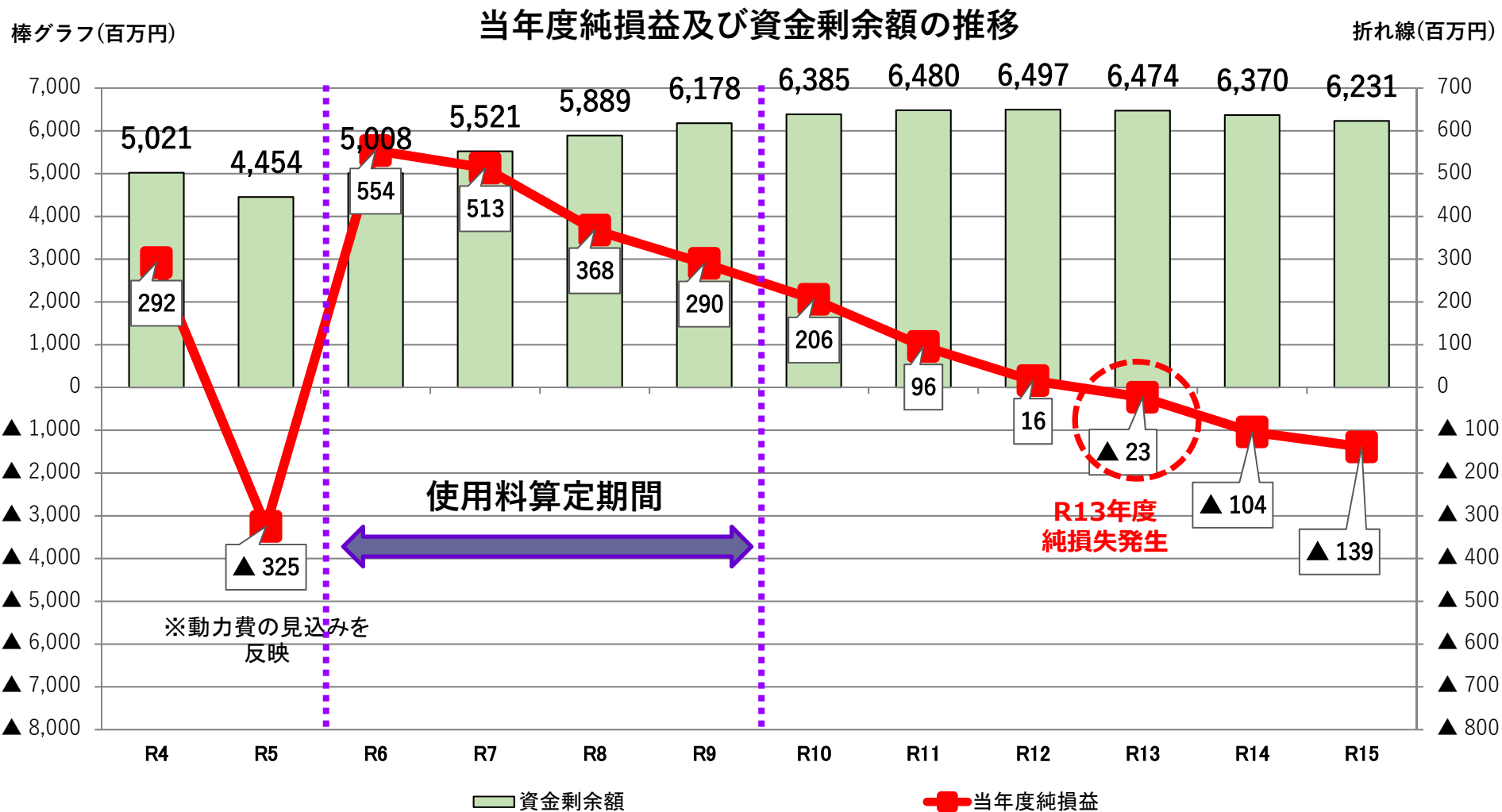


⑥汚水量・下水道使用料（改定後）



⑦経営シミュレーション（改定後）

12



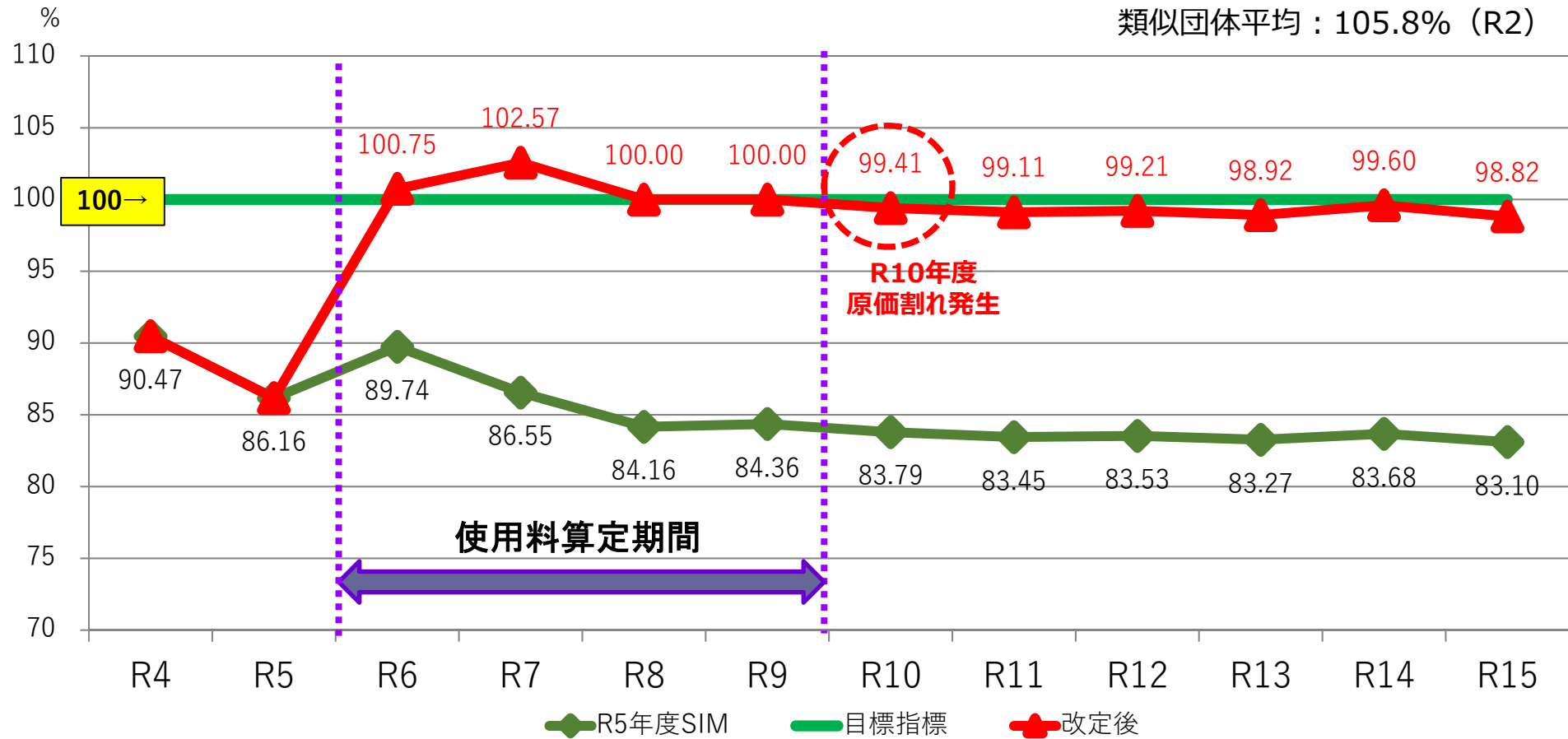
使用料算定期間中は、純利益・資金剰余額を確保できる
 ※ただし、R13年度に純損失を見込んでいることから、引き続き検討が必要

⑦経営目標指標

【下水】経費回収率

府内平均：109.5% (R2)

類似団体平均：105.8% (R2)



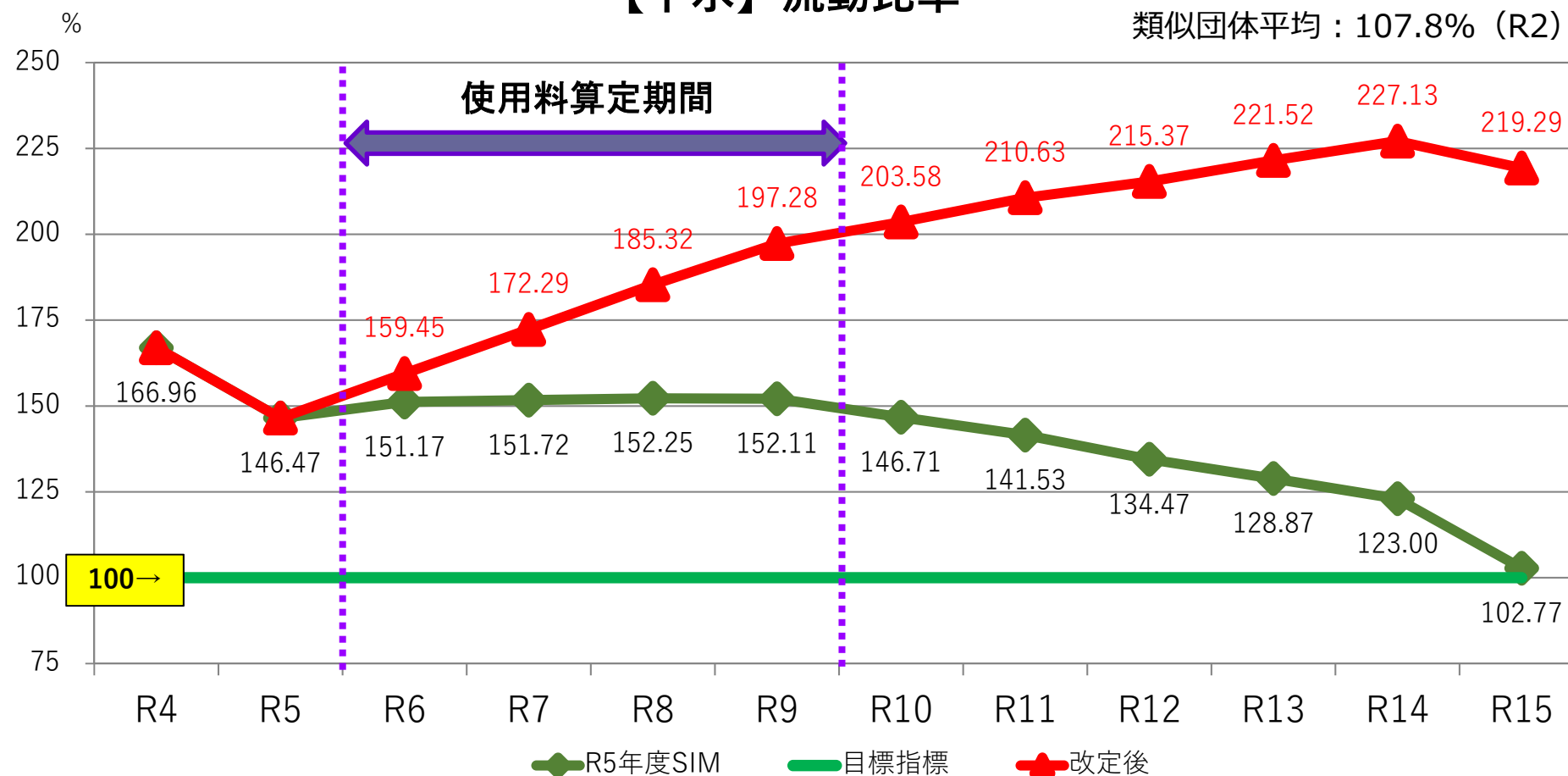
※経費回収率

汚水処理に係る費用が、どの程度下水道使用料で賄えているかを表す。

【算出方法：下水道使用料÷汚水処理費（公費負担分除く）×100】

【下水】流動比率

府内平均：70.1% (R2)
類似団体平均：107.8% (R2)



※流動比率

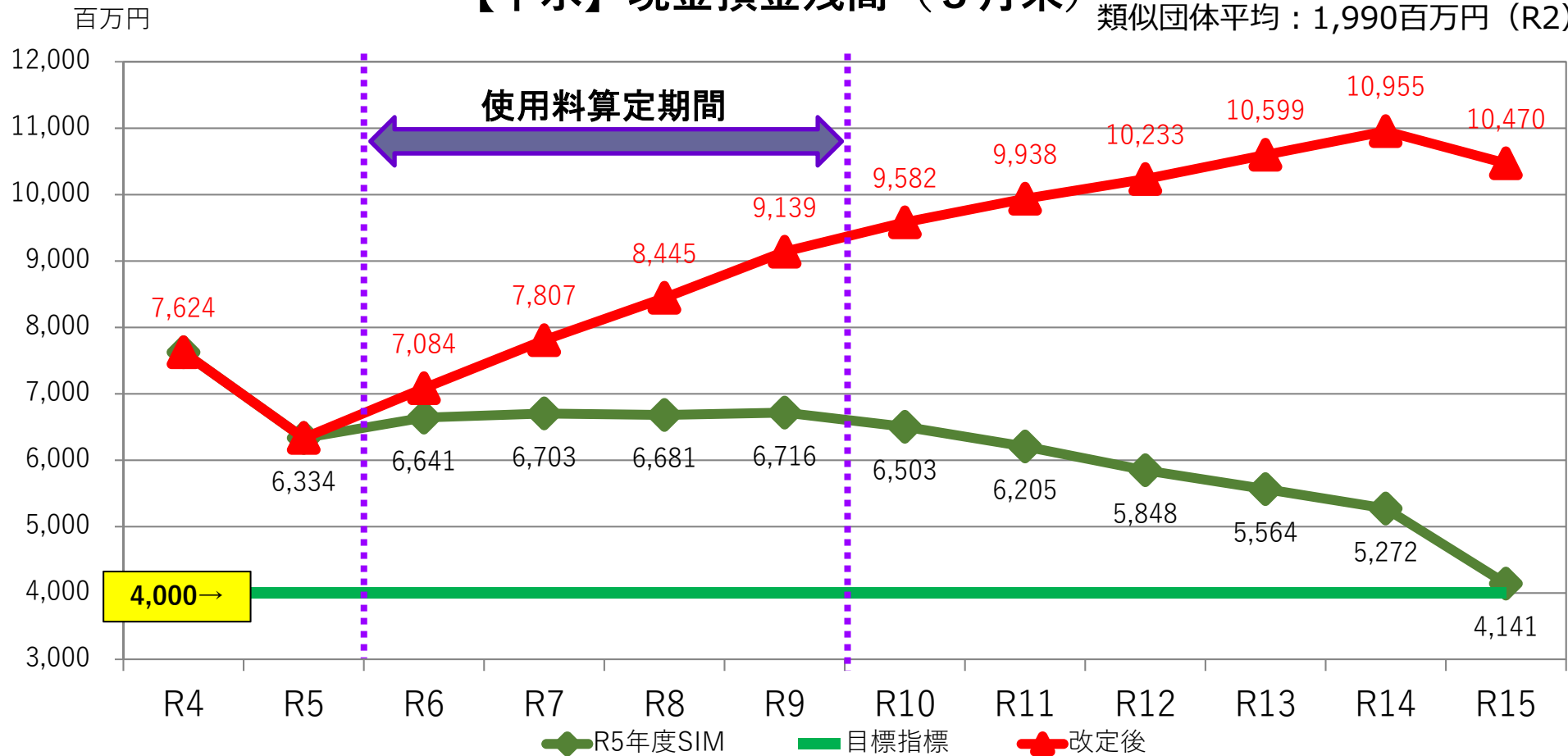
短期的（1年以内）な債務に対する支払い能力を表す。

【算出方法：流動資産÷流動負債×100】

【下水】現金預金残高（3月末）

府内平均：1,620百万円（R2）

類似団体平均：1,990百万円（R2）

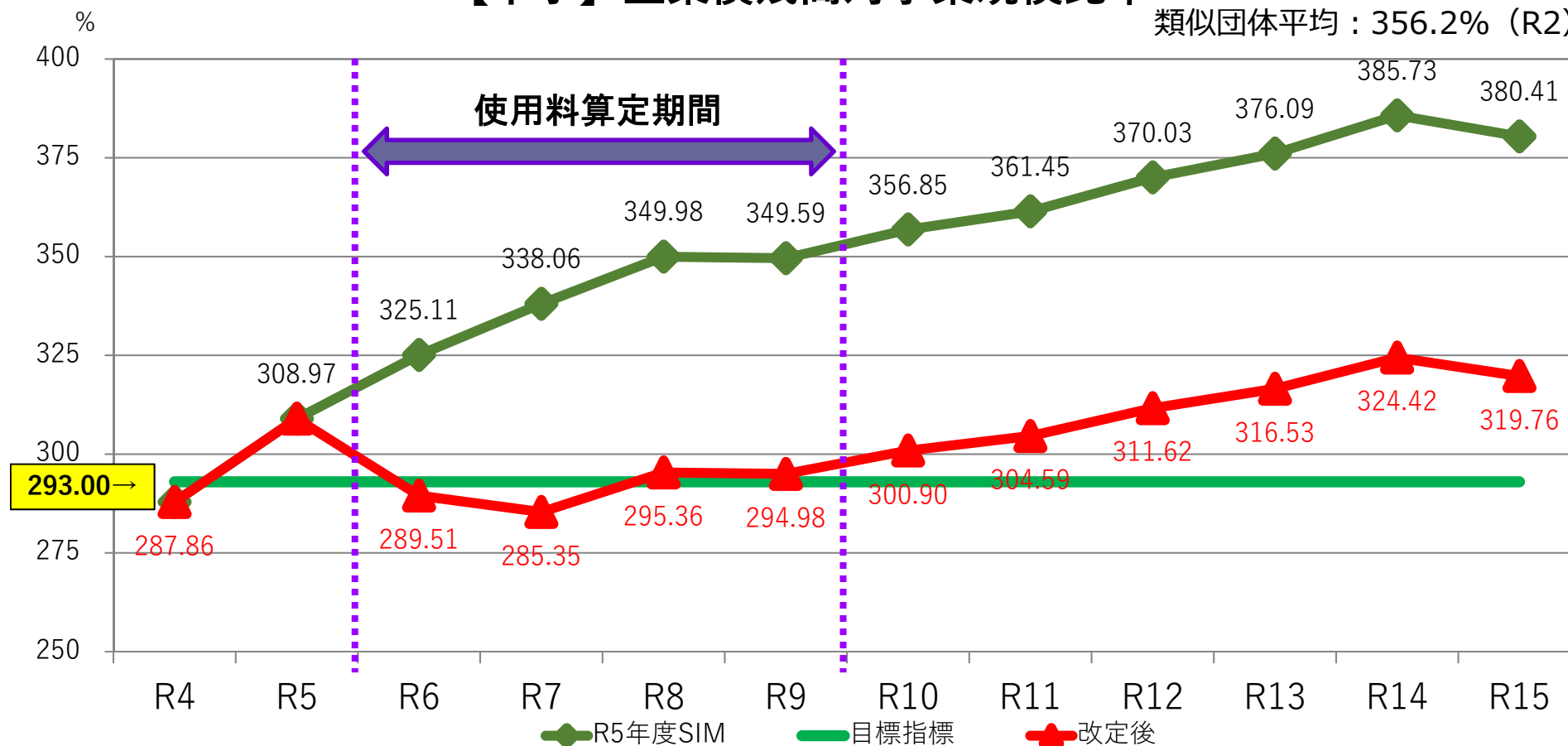


※現金預金残高
貸借対照表上の現金預金残高を表す。

【下水】企業債残高対事業規模比率

府内平均：292.7%（R2）

類似団体平均：356.2%（R2）



※企業債残高対事業規模比率

下水道では事業規模に対する企業債残高を表す。

【算出方法：企業債現在高合計（汚水分）÷下水道使用料×100】

参 考

下水道事業 経営シミュレーション（現行）

使用料算定期間

収益的収支（単位：百万円 税抜）

※1…R5年度は予算値に動力費の見込みを反映

年度	R4 (実績)	R5 (予算 _{※1})	R6 (計画)	R7 (計画)	R8 (計画)	R9 (計画)	R10 (計画)	R11 (計画)	R12 (計画)	R13 (計画)	R14 (計画)	R15 (計画)
下水道事業収益	13,054	14,363	14,432	13,833	14,237	14,623	15,135	13,270	13,539	14,565	14,502	13,234
営業収益	10,847	12,138	12,251	11,717	12,196	12,581	13,152	11,354	11,656	12,701	12,644	11,389
下水道使用料	3,624	3,587	3,592	3,574	3,561	3,553	3,522	3,497	3,471	3,452	3,420	3,397
雨水処理負担金	2,703	2,858	2,860	2,911	2,873	2,860	2,875	2,843	2,772	2,784	2,768	2,710
流域下水道受託管理負担金収入	2,876	3,128	3,012	3,155	3,173	3,163	3,124	3,090	3,148	3,174	3,193	3,225
流域下水道建設受託事業収入	1,631	2,543	2,758	2,055	2,568	2,980	3,610	1,904	2,244	3,265	3,235	2,032
空港貯留施設受託管理負担金収入	11	13	23	14	14	18	14	14	14	19	21	18
手数料収益	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他営業収益	2	9	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
営業外収益	2,207	2,225	2,181	2,116	2,041	2,042	1,983	1,916	1,883	1,865	1,857	1,845
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	172	177	147	145	121	109	108	109	109	108	109	124
長期前受金戻入	2,025	2,041	2,027	1,964	1,913	1,926	1,868	1,801	1,768	1,749	1,742	1,714
雑収益	9	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6
下水道事業費用	12,762	14,688	14,320	13,982	14,529	14,992	15,584	13,829	14,175	15,239	15,253	14,019
営業費用	12,234	14,157	13,873	13,451	13,991	14,463	14,995	13,208	13,543	14,607	14,591	13,389
人件費	713	793	763	765	773	779	779	708	708	708	708	708
委託料	1,132	1,445	1,183	1,191	1,207	1,141	1,151	1,218	1,163	1,198	1,184	1,176
修繕費	93	113	89	88	87	87	88	87	87	87	87	87
動力費	238	278	278	278	278	278	278	278	278	278	278	278
減価償却費	4,329	4,457	4,485	4,564	4,504	4,610	4,539	4,485	4,458	4,447	4,455	4,414
資産減耗費	31	18	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
その他支出	271	348	364	351	361	355	342	335	336	316	309	321
原田終末処理場管理負担金	909	1,021	908	980	1,015	1,042	1,060	1,079	1,097	1,104	1,110	1,120
流域下水道原田終末処理場受託管理費	2,876	3,128	3,012	3,155	3,173	3,163	3,124	3,090	3,148	3,174	3,193	3,225
流域下水道終末処理場建設受託事業費	1,631	2,543	2,758	2,055	2,568	2,980	3,610	1,904	2,244	3,265	3,235	2,032
空港貯留施設受託管理費	11	13	23	14	14	18	14	14	14	19	21	18
営業外費用	528	531	447	531	538	529	589	621	632	632	662	630
支払利息	348	347	316	351	384	416	465	483	496	515	530	550
雑支出	180	185	131	179	155	113	124	138	136	117	132	80
当年度純損益	292	▲ 325	112	▲ 149	▲ 292	▲ 369	▲ 450	▲ 558	▲ 636	▲ 673	▲ 751	▲ 785

資本的収支（単位：百万円 税込）

資本的収入	2,845	3,382	4,649	5,156	4,766	3,041	3,727	3,730	4,025	3,634	4,019	2,252
企業債	1,765	2,228	3,170	3,051	2,977	1,787	2,326	2,148	2,465	2,314	2,513	1,405
出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金	1,004	1,065	1,405	2,028	1,708	1,172	1,315	1,494	1,469	1,226	1,412	752
他会計負担金	72	62	57	60	63	66	68	71	75	77	77	77
工事負担金	4	27	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
受益者負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却代金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本的支出	5,636	6,454	7,426	8,119	7,612	5,672	6,595	6,581	6,893	6,348	6,710	5,636
建設改良費	3,756	4,559	5,551	6,206	5,678	3,771	4,665	4,600	4,924	4,361	4,708	3,611
管渠築造費	3,017	3,293	3,893	4,712	3,763	2,437	2,685	3,409	3,632	2,581	3,109	2,353
庄内終末処理場建設費	604	1,046	1,453	1,340	1,726	1,169	1,680	1,058	1,142	1,555	1,418	1,073
建設負担金	115	143	185	125	136	150	182	117	127	180	172	100
固定資産購入費	20	76	21	29	43	10	58	10	18	34	8	84
リース資産購入費	0	0	0	0	3	5	6	6	6	3	1	1
システム更新事業費	0	0	0	0	8	0	55	0	0	8	0	0
貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	1,880	1,895	1,874	1,913	1,934	1,901	1,929	1,981	1,969	1,987	2,002	2,024
資本的収支不足額	2,791	3,072	2,776	2,963	2,847	2,631	2,868	2,851	2,868	2,714	2,691	3,384
資金剰余額 _{※2}	5,021	4,454	4,566	4,417	4,125	3,756	3,306	2,748	2,112	1,439	687	▲ 98

※2…利益剰余金（補てん額除く）を指す

経営シュミレーションの考え方

収益的収支	
下水道事業収益	
下水道使用料	推計した有収水量と近年の調定実績を踏まえ算出
雨水処理負担金	一般会計からの負担金として、雨水処理に係る維持管理費と資本費（減価償却費、支払利息、固定資産除却費）を計上
流域下水道受託管理負担金収入	本市が受託している猪名川流域下水道原田処理場の維持管理費として、これまでの実績等を踏まえ、本市も含めた構成団体（6市2町）からの負担金として計上（費用に同額を計上）
流域下水道建設受託事業収入	本市が受託している原田処理場の建設費として、これまでの実績等を踏まえ、主に猪名川流域下水道原田処理場の事業主体である大阪府・兵庫県からの負担金として計上（費用に同額を計上）
空港貯留施設受託管理負担金収入	本市が受託している空港貯留施設の管理費として、これまでの実績等を踏まえ、大阪府からの負担金を計上
長期前受金戻入	既得の資産および計画期間内に新たに取得する資産の財源構成を基に計上
一般会計補助金、 その他営業収益など	これまでの実績や今後の動向を踏まえ計上
下水道事業費用	
人件費	職員給与費について令和5年度予算を基に定昇等を見込んで計上しました。退職給与費については、近年の動向を踏まえ計上
原田終末処理場管理負担金	原田終末処理場管理費負担金を計上
減価償却費	既得の資産および計画期間内に新たに取得する資産を対象に計上
支払利息	計画期間の借入利率を一律2.0%として計上
委託料、修繕費、 動力費など	これまでの実績や今後の動向を踏まえ計上

資本的収支	
資本的収入	
企業債	適債事業費のうち、以下の割合を起債充当率（建設負担金のうち、猪名川流域下水道分は除く）として計上 令和6年度以降 ... 管路60% 構築物（コンクリート構築物）50% その他90%
他会計負担金	一般会計からの負担金を計上
国庫補助金	計画している事業を基に、補助対象となる金額を計上
工事負担金	他事業体からの負担金を計上
受益者負担金	これまでの実績や今後の動向を踏まえ計上
資本的支出	
建設改良費	ストックマネジメント計画等に基づく事業費を計上
企業債償還金	発行済みの企業債及び計画している事業を基に計上

他団体の用途数

○本市の下水道使用料は「一般用」、「湯屋用」、「臨時用」の3区分を設けている。

○他の団体では、下水道使用料で2区分の団体が多い。

下水道使用料		
	府内	類似団体
1 区分	1 ←大阪狭山	
2 区分	28	21
3 区分	4	5 ←豊中
4 区分		
5 区分		
6 区分		

他団体の水量区画数

○本市の下水道使用料は7区画設けている。

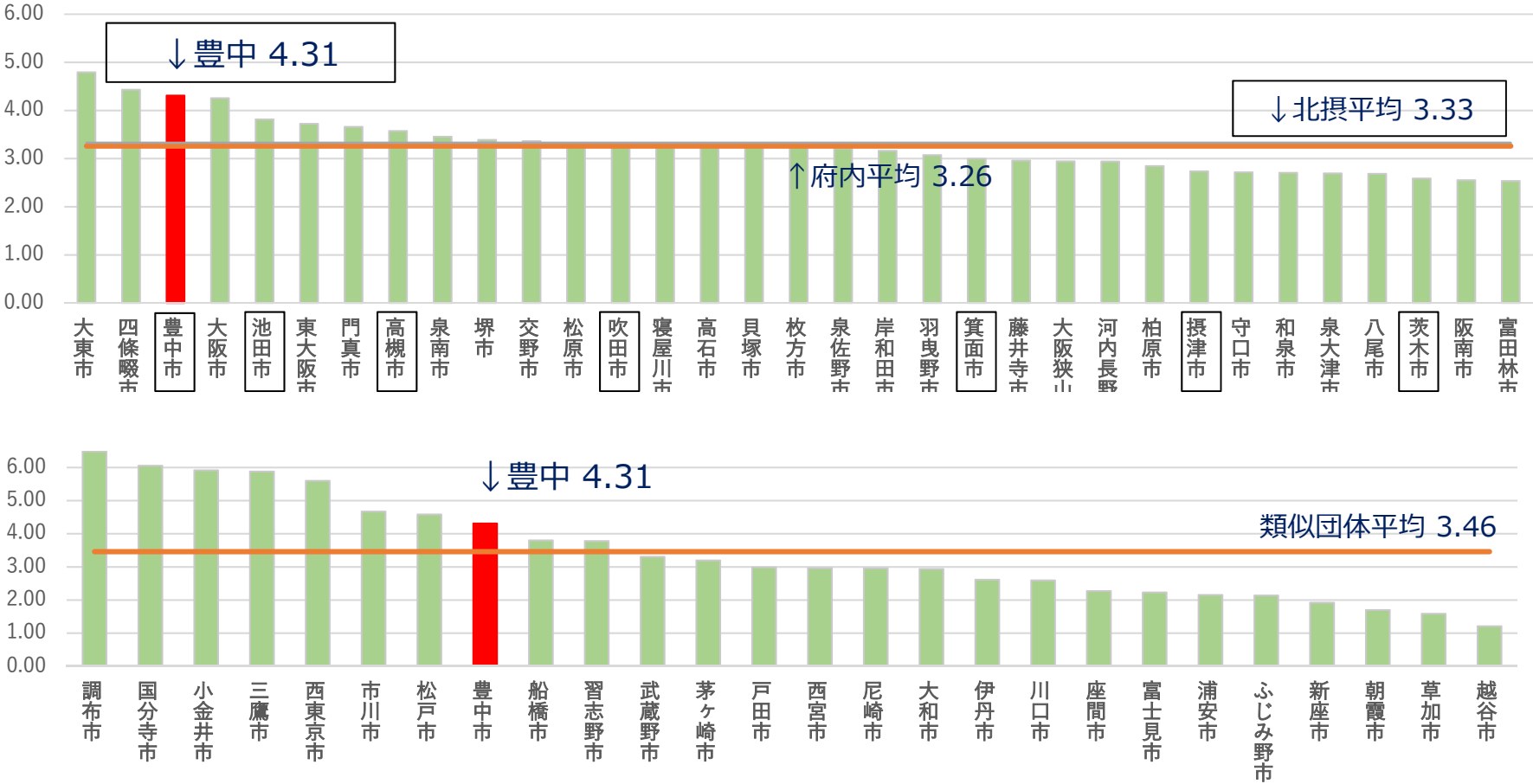
○府内では、7区画の団体が多く、類似団体では、8区画の団体が多い。

下水道使用料		
	府内	類似団体
1 区画		
2 区画		
3 区画		
4 区画	1 ←守口	1 ←富士見
5 区画	1 ←高槻	2
6 区画	3	5
7 区画	9	5 ←豊中
8 区画	7	8
9 区画	8	4
10 区画以上	4	1 ←西宮

他団体の逓増度（下水道）

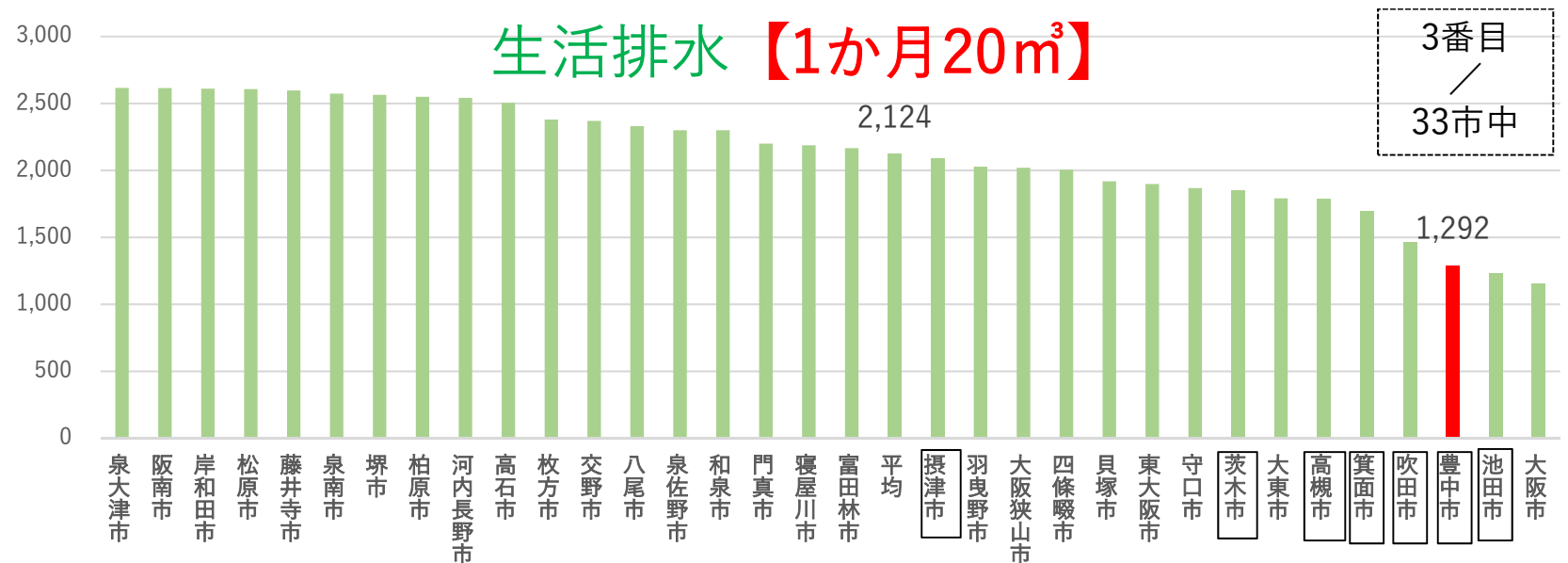
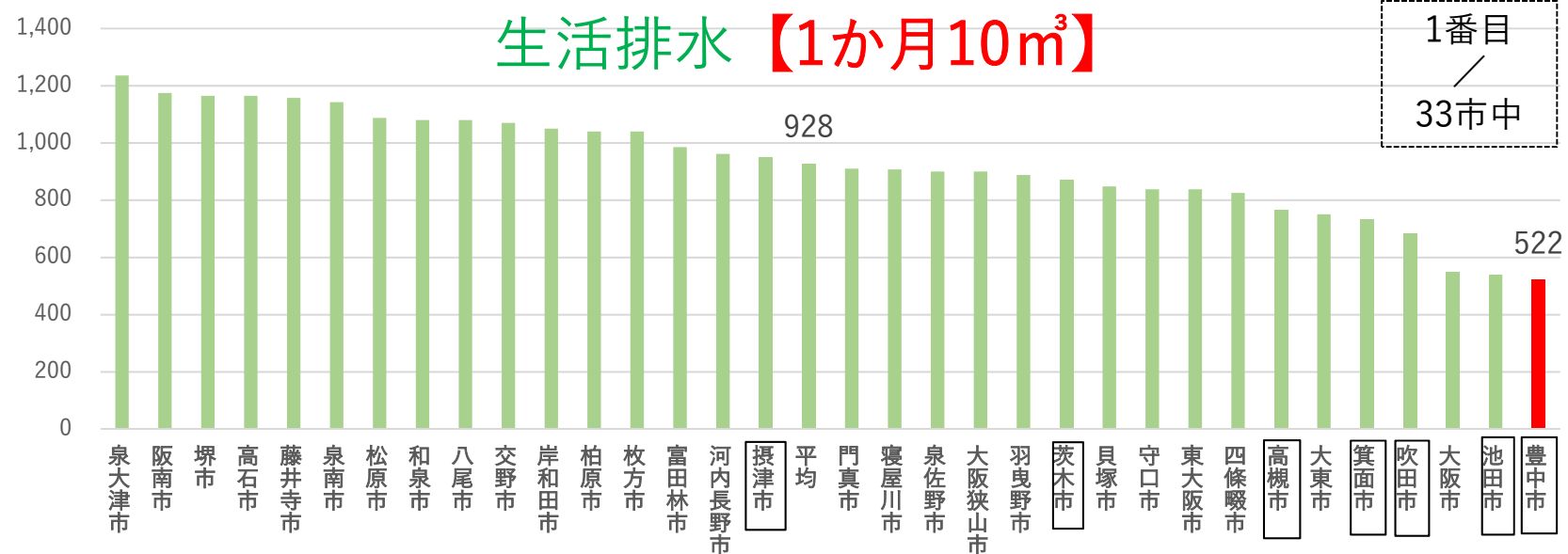
- 本市の逓増度は、府内で3番目に高い。
- 類似団体の中でも、平均より高い。

【逓増度の計算方法】
 $1\text{m}^3\text{あたり最高単価} \div 1\text{m}^3\text{あたり想定最小単価}^*$
 $^*\text{想定最小単価} = (\text{基本使用料} + 10\text{m}^3\text{使用した時の従量使用料}) \div 10\text{m}^3$



令和5年7月現在の各団体のホームページまたは条例を基に作成

他団体の下水道使用料



令和5年7月現在の各団体のホームページまたは条例を基に作成